

理事者各位

平成 30 年 3 月 20 日

千葉県民間保育振興会
会 長 高橋 克文

理事者会議開催通知

下記の通り理事者会議を開催いたしますので、宜しくご参集の程お願い申し上げます。

記

日時 平成 30 年 3 月 20 日 (火) 10 時 00 分 ～ 12 時 00 分

場所 きぼーる 13 階 千葉市ビジネス支援センター会議室 1 (千葉市)

議題 議事日程通り

議事日程

- 1, 会長挨拶 (高橋 克文 会長)
- 2, 議長就任 議長 (丸山 純 副会長)
- 3, 定足数確認 (田中 幸夫)
- 4, 資料確認 (久居 事務局長) 事前配布資料 枚 (本用紙を含む)
当日配布 枚 (内差替資料 枚)
合計 枚
- 5, 議事録作成人紹介 作成人 (猪瀬 貴大)
- 6, 議事録署名人 (議 長)
(後藤 敏宏) (山田 裕宇記)
- 7, 前回議事録承認 (議 長)

議題の確認	(議 長)
8, 新議題の採択 (報告事項)	(議 長)
○全私保連名古屋大会 表彰者の件	(事務局)
9, 本日の議題 (審議事項)	
① 平成 30 年度 理事会日程 (案)	(事務局・総務)
② 平成 30 年度 総会企画 (案)	(事務局・総務)
(協議事項)	
① 養成校・保育施設の情報交換会」企画並びに予算 (案)	(経営研究)
② 平成 29 年度調査報告について	(調査要望)
10, 各委員会報告	
事務局	
・市町村保育団体の任期改選に伴う、理事派遣について	(事務局・総務)
・各委員会における提出書類 再依頼	(総務、会計)
研修委員会	
・平成 30 年度 研修会	
広報委員会	
・	
調査要望委員会	
・第 2 回 地域代表者会議	
経営研究委員会	
・	
保育者の集い委員会	
・平成 30 年度 開催日等	
青年部会	
・平成 30 年度 青年会議セミナー	
その他	
・	
11, 次回開催日時場所確認	(事務局)
日 時 平成 30 年 4 月 17 日 (火) 14 時 00 分 ~ 17 時 00 分	
場 所 きぼーる 15 階 千葉県ビジネス支援センター会議室 4 (千葉市)	

平成 29 年度 千葉県民間保育振興会 第 9 回理事者会議事録

1. 日時 : 平成 30 年 2 月 14 日 (水) 10:00~12:00
2. 場所 : 市川グランドホテル 6 階「葵の間」(市川市)
3. 出欠者

出席者 (16 名 : 敬称略)

高橋 克文 (丸山旭保育園)	鈴木 眞廣 (和光保育園)
芝田 三津子 (原木保育園)	篠田 光代 (八木北保育園)
丸山 純 (第二勝田保育園)	久居 麻紀子 (音のゆりかご保育園)
高橋 弘道 (明照こども園)	飯田 秀正 (若杉保育園)
後藤 敏宏 (こでまり保育園)	田中 幸夫 (新井保育園)
熱田 寛明 (東保育園)	岩間 真佐代 (弁天保育園)
橋 朱美 (いわさき保育園)	小室 香 (国府台保育園)
小島 基江 (つくし保育園)	田鎖 美穂 (花の子保育園)

オブザーバー

猪瀬 貴大 (愛泉保育園)

欠席者 (10 名 : 敬称略)

平野 弘和 (岩根保育園) 茂呂 剛 (新木戸保育園) 長島 博樹 (光の子保育園)
飯島 一幸 (さくら保育園) 平野 富昭 (海神南保育園) 嶋本 賢修 (白井保育園)
山田 裕宇記 (小金西グレース保育園) 村上 輝子 (えどがわ南流山保育園)
伊藤 未来 (子すずめ保育園) 藤井 威朗 (チューリップ保育園)

4. 【会長挨拶】

高橋会長から以下の挨拶がなされた。

本日は、大変お忙しい中、ご出席頂き有難うございます。先日、京葉銀行プラザにて保育者の集い大会が行われました。当日は、例年以上の保育士並びに保育関係者が参加し、盛況のうちに終えることができました。企画の運営及び当日の進行にあたり、保育者の集い委員会の皆様は大変お疲れ様でした。また、市町村並びに各施設の皆様方には職員を派遣して頂き、誠にありがとうございました。本理事会終了後に地域代表者会議が開かれます。県内の各市における待機児童問題や保育不足等など大きく異なる中で意見交換や情報共有を行い、今後、千葉県民間保育振興会が県に対してどのような提言や要望をしていくかを考え、方向付けていく大切な会議でもありますので、多くの方に参加して頂ければと思います。以上です、よろしくお願ひします。

5.【議長就任】

丸山副会長が任命され開会宣言がなされた。

6.【定足数の確認】

田中総務委員長より「理事者総数 26 名中 16 名出席並びに委任欠席 4 名であり過半数の出席が確認され、定足数の充足が確認された」との報告がなされた。

7.【資料確認】

久居事務局長より、以下の資料の確認がなされた。

- ・ 2 月理事者会議開催通知
- ・ 12 月理事者会議議事録
- ・ 平成 29 年度「防災・危機管理研修会」報告並びに決算書
- ・ 平成 30 年度千葉県民間保育振興会総会資料
- ・ 平成 30 年度理事者会議開催日日程の案内書
- ・ 平成 30 年度「養成校・保育施設の情報交換会」企画並びに予算書
- ・ 第 46 号「保育ステップジャンプ」
- ・ キャリアアップ研修における関係資料（当日資料）
- ・ 地域代表者会議次第（当日資料）

8.【議事録作成】

猪瀬貴大（愛泉保育園）が 2 月度議事録の作成担当とされた。

9.【議事録署名人】

- ・ 議長：丸山 純（第二勝田保育園）
 - ・ 署名人：高橋 弘道（明照こども園） 飯田 秀正（若杉保育園）
- が指名された。

10.【前回議事録承認】

前回議事録が承認された。

11.【新議題の採択】

- ・ 全私保連名古屋大会表彰者推薦について
- ・ 処遇改善等加算Ⅱにおける研修会について

12.本日の議題

【審議事項】

<平成 29 年度「防災・危機管理研修」報告並びに決算（案）承認の件について>
後藤経営研究委員長より本審議事項に関して事前に配られた資料を元に説明後、承認がなされた。概要は以下に記載する。

- ・ 詳細な内容については事前に配られた資料の通りとし、前年の反省を活かし、今年度は滞りなく進行を行うことが出来たのとのこと。本事業は来年度も継続予定の為、より良い事業となるよう、今後、委員会にて検討を行っていききたいとのこと。

【協議事項】

＜平成 30 年度 総会企画（案）＞

田中総務委員長より本協議事項に関して事前に配られた資料を元に説明後、概要は以下に記載する。

- ・ 資料に記載した第 1 号議案に関する役員選任について、現在 26 名の理事者総数ではあるが、平成 30 年度については 30 名まで理事者総数が可能な為、残り 4 名について本理事会にて協議を行っていききたいとのこと。その結果、正副会長内で検討していくこととされた。
- ・ 第 2 部の基調講演について内容や方向性について本理事会で協議行われ、下記に候補を記載するものとする。

第 1 候補：猪熊弘子（子ども安全計画研究所代表理事・ジャーナリスト）

第 2 候補：石井教授（千葉明德短期大学）

第 3 候補：全国私立保育園連盟からの紹介

＜市町村保育団体の任期改選に伴う、理事者派遣について＞

久居事務局長より本協議事項に関して事前に配られた資料を元に説明後、概要は以下に記載する。

- ・ 任期改選に伴い、平成 30 年度の理事者派遣者が変更になる市町村は、今年度中までに久居事務局へ連絡するとのこと。

＜平成 30 年度 理事会日程（案）＞

久居事務局長より本協議事項に関して事前に配られた資料を元に説明後、概要は以下に記載する。

- ・ 詳細な内容については事前に配られた資料の通りとし、現在午前中に行っているが、平成 30 年度は午後で開催することとなった。なお、特段の諸事情を除き、事前に配られた資料の内容に基づき、進めていくこととされた。

＜平成 30 年度「養成校・保育施設の情報交換会」企画並びに予算（案）＞

後藤経営研究委員長より本協議事項に関して事前に配られた資料を元に説明後、概要は以下に記載する。

- ・ 詳細な内容については事前に配られた資料の通りとし、会場については西船橋出張所を

予定しているとのこと。当日、理事の方々も多く参加する可能性がある為、理事会と同日に行う案も出された。理事会を西船橋出張所にて行う必要がある為、その際発生する備品の確認及び当日のタイムスケジュール等について後藤経営研究委員長と久居事務局長で話し合い、再度報告することとされた。

<全私保連名古屋大会表彰者推薦について>

久居事務局長より本協議事項に関して事前に配られた資料を元に説明後、概要は以下に記載する。

- ・平成 29 年度は船橋市並びに浦安市から選出され、平成 30 年度は市川市、流山市並びに木更津市からの選出予定であり、選出市においては各副会長がそれぞれ対象者を確認することとされた。なお、3 月 20 日の次回理事会にて必要書類を事務局から担当の各副会長へ渡し、その後、対象者にて必要書類へ記載して事務局へ提出することとされた。

<処遇改善等加算Ⅱにおける研修会について>

久居事務局長より本協議事項に関して当日に配られた資料を元に説明後、概要は以下に記載する。

- ・平成 29 年度、県内において健康福祉財団が処遇改善等加算Ⅱにおけるキャリアアップ研修の運営及び企画等を行っているが、平成 30 年度以降においては、当会がキャリアアップ研修の一部を運営及び企画等を担っていくが可能である件について健康福祉財団の担当者より久居事務局長へ連絡が入ったとの報告がされた。今後、千葉県保育協議会や各市町村も本協議事項に関し、様々な動きが予想され不透明である為、当会が今年度中に講師や研修内容を決め、来年度、一部を担っていくには早急すぎるのではないかとの意見が出された。
- ・上記の内容を踏まえ、平成 30 年度において本協議事項に対応する為のプロジェクト委員会を設置し、次年度 4 名理事者枠が残っている分をプロジェクト委員に充当することとされた。なお、当会で研修委員会活動における研修会とは分けるものとされた。
- ・今後、本協議事項に関するキャリアアップ研修の情報が追加更新されることが予想される為、引き続き協議していくこととされた。

13.各種報告事項

○ 事務局

- ・田中総務委員長より平成 29 年度の各委員会における事業報告(案)及び収支決算(案)について提出されたとの報告がされた。また、後日にて平成 30 年度の事業計画(案)及び収支予算書については、田中総務委員長並びに飯島会計局長より各委員長へ送らせて頂きますのでご確認下さい。

- 研修委員会
 - ・特になし。

- 広報委員会
 - ・小室委員より「第46号 保育ステップジャンプ」が完成し、2月中に発行したいとのこと。先日に行われた「保育者の集い」は今後、ホームページにアップしていく予定とのこと。なお、掲載された写真より個人情報特定出来る恐れがある為、写真を修整して発行することとされた。

- 調査要望委員会
 - ・本日、2月14日（水）12時30分から開始される「地域代表者会議」の連絡。次第内容の説明とタイムスケジュールについて確認が行われた。

- 経営研究委員会
 - ・特になし。

- 保育者の集い委員会
 - ・飯田保育者の集い委員長より平成30年1月27日（土）に行われる「第22回 保育者の集い」の参加人数が報告された。下記に記載する。

参加者総数 約310名
参加者園数 75園

- 青年部会
 - ・田鎖部会長より「青年会議 第13回特別セミナー開催書」の案内が行われた。「リーダーとしての在り方」をテーマに掲げ、2月19日（月）・20日（火）の2日間にて行われるとのこと。皆様方におかれましても是非ご出席頂ければ有難いとのこと。

- その他
 - ＜平成29年度ゼンポ広告、利用実績＞
 - ・久居事務局長より今年度の活動としてポスター掲示を行いましたとのこと。また、ゼンポの広告、掲示並びに印刷を行った委員会に関しては2月中に事務局へデータを添えて報告することとのこと。

次回開催日時場所確認

日時：平成 30 年 3 月 20 日（火） 午前 10 時 ～12 時

場所：きぼーる 15 階 千葉市ビジネス支援センター会議室 4（千葉市）

以上をもち 丸山 純議長 の閉会宣言により終了となる。

本理事会の正確を期するため、以下署名捺印する。

議長

_____ 第二勝田保育園 丸山 純 印

議事録署名人

_____ 明照こども園 高橋 弘道 印

_____ 若杉保育園 飯田 秀正 印

平成 30 年 3 月 20 日

理事各位

千葉県民間保育振興会
会長 高橋 克文
事務局長 久居 麻紀子

平成 30 年度 理事者会議開催日のお知らせ (案)

平成 30 年度千葉県民間保育振興会理事者会議を下記の通り予定しておりますので、お知らせ致します。

記

問合せ先：事務局長 久居 麻紀子 FAX:047-712-1057 E-MAIL: info@shinkokai.main.jp

	理事会開催日	議題予定 (H29年度実績)
第1回理事会	4月17日(火) 14時～17時	<p>【審議】・総会資料(最終確認版)、来賓挨拶者の選定</p> <ul style="list-style-type: none">・H29年度事業報告、収支決算、貸借対照表・H30年度事業計画、収支予算・H30年度 研修会要録・第1回地域代表者会議・養成校・保育施設の情報交換会 <p>【協議】・ホームページ改編</p> <p>【報告】・総会 出席者進捗状況、役割分担</p>
第2回理事会	5月8日(火) 14時～17時	<p>【審議】・第1回地域代表者会議</p> <ul style="list-style-type: none">・養成校・保育施設の情報交換会・総会 来賓挨拶者 最終選定・全私保連研修会(子どもの育ちを支える) <p>【報告】・H30総会資料、役割確認</p> <ul style="list-style-type: none">・集い委員 再依頼(市川、船橋、松戸)・青年部全体会内研修会 進捗状況
第3回理事会	6月19日(火) 11時～13時	<p>【審議】・青年部会全体会研修会 収支決算</p> <p>【協議】・要望書、H29年度調査</p> <ul style="list-style-type: none">・平成29年度 理事会日程変更・ホームページ改編 <p>【報告】・会費請求、私保連推進連盟(入会)</p> <ul style="list-style-type: none">・H31総会日程・平成29年度 役員名簿

第4回理事会	7月17日(火) 14時～17時	<p>【協議】・要望書、H29年度の調査 ・ホームページ再構築</p> <p>【報告】・集い 分科会について</p>
第5回理事会	9月18日(火) 14時～17時	<p>【協議】・第2回 地域代表者会議企画 ・ホームページリニューアル</p> <p>【報告】・私保連 署名カンパの依頼 ・処遇改善Ⅱ研修会 役割分担 ・要望書の提出報告、 ・保育士採用に関する補助要綱状況調査報告(1期分) ・保育者の集い進捗状況</p>
第6回理事会	10月16日(火) 14時～17時	<p>【協議】・H29年度経営研修「防災・危機管理研修」</p> <p>【報告】・処遇改善Ⅱ研修会</p>
第7回理事会	11月20日(火) 14時～17時	<p>【審議】・H29年度経営研修「防災・危機管理研修」</p> <p>【協議】・H29年度「第2回地域代表者会議」</p>
第8回理事会	12月18日(火) 14時～17時	<p>【審議】・H29年度「第2回地域代表者会議」</p> <p>【報告】・広報誌 原稿修正依頼</p> <p>【報告】・H31年度 総会日程確認、講演テーマ選定 ・全国私立保育園連盟 署名&カンパ金</p>
第9回理事会	2月19日(火) 14時～17時	<p>【審議】・防災・危機管理研修報告並びに決算(案)承認</p> <p>【協議】・H31年度 総会企画 ・H31年度 理事会開催日程</p> <p>【報告】・H30年度 各委員会事業報告(案) 各委員会決算(案) ・防災・危機管理研修 ・保育者の集い</p>
第10回理事会	3月19日(火) 14時～17時	<p>【審議】・H31年度 総会企画</p> <p>【報告】・H31年度 各委員会事業計画(案)、各委員会予算(案) ・地域代表者会議</p>

平成 30 年度千葉県民間保育振興会総会 企画案 3/20

事務局・総務委員会

日 時：平成 30 年 5 月 15 日（火）

受 付：13 時 00 分

第 1 部 総会 : 13 時 30 分 ~ 14 時 30 分

第 2 部 基調講演 : 15 時 00 分 ~ 16 時 30 分

第 3 部 懇親会 : 17 時 00 分 ~ 18 時 30 分

場 所：千葉センシティタワー 23 階

第 1 部 総会 : 東天紅 東天の間 A

第 2 部 基調講演 : 東天紅 東天の間 A

第 3 部 懇親会 : 東天紅 東天の間 B

監事 食事控室 : 東天紅 彩雲 (11 時 30 分 ~ 12 時 30 分)

来賓控室 : 東天紅 彩雲 B・C (12 時 30 分 ~ 13 時 30 分)

講師控室 : 東天紅 彩雲 B・C (13 時 30 分 ~ 17 時 00 分)

理事者控室 : 東天紅 彩雲 A (10 時 00 分 ~ 17 時 00 分)

予 算：

【収入の部】

【支出の部】

科 目	金 額	科 目	金 額
本会計事業収入	700,000	会場費	500,000
総会参加費収入 (5,000 円×35 名)	175,000	会場代	
		昼食費 (監事、正副)	
		懇親会費	
		5,000 円×35 名	
		講師御礼お土産 2 名分	10,000
		講師謝礼 行政説明	5,000
		基調講演	75,000
		資料印刷費 (新報社)	150,000
		吊看板費	10,000
		備品費	10,000
		通信費	50,000
		予備費	65,000
合 計	875,000	合 計	875,000

- 内 容： 第1部 総会
第2部 基調講演
第3部 懇親会

第1部 総会

- (1) 総会資料たたき台 *別添資料
- (2) 総会資料タイムスケジュール
4/4 (水)：入校、 4/16 (月)：初校、4/17 (火)：理事会 最終案上程、
4/23 (月)：校了 (印刷発注)、 5/7 (月)：納品3部 (5月理事会用)
5/14 (月) 夕方指定着：納品 (総会出席園・来賓分)、 6月上旬：総会欠席園へ送付
- (3) 会場レイアウト *別添資料1
- (4) 会場見積もり (4月理事会上程)
- (5) 総会議決事項について *別添資料2
第1号議案 役員選任 (別添：総会資料たたき台)
第2号議案 事業報告 (別添：総会資料たたき台)
第3号議案 収支決算 (別添：総会資料たたき台)
第4号議案 事業計画 (別添：総会資料たたき台)
第5号議案 収支予算 (別添：総会資料たたき台)
その他
- (6) 来賓リスト *別添資料3
- (7) 総会案内書 (会員園用) (来賓用) *別添資料4 1-2
発送日 : 平成30年 4月 3日 (火)
出欠席返信期日：平成30年 4月 23日 (月)
- (8) 来賓挨拶依頼書 *別添資料5
- (9) 監事 食事会のご案内 (対象者：監事、正副会長) *別添資料6
- (10) 総会第I、II部 看板&演題 (4月理事会上程)
- (11) 理事 役割分担表、進行表 (4月理事会上程)
- (12) 第II部講演 講師依頼書 (4月理事会上程)
- (13) 昼食：東天紅 対象者⇒理事 有 or 無
- (14) 飲み物：アイスコーヒー、お水 (第II部基調講演にて)
- (15) 会場インフォメーションボード
- (16) 来賓控室：12名セッティング、お水セット
- (17) 理事者控室：26名セッティング、お水セット
- (18) 来賓席：2列12名分 (1列6名)
- (19) 主催者席：2列
前列：会長1名、副会長3名 *〇〇副会長は司会の為、除席
後列：各市町村保育団体 来賓者

第2部 講演

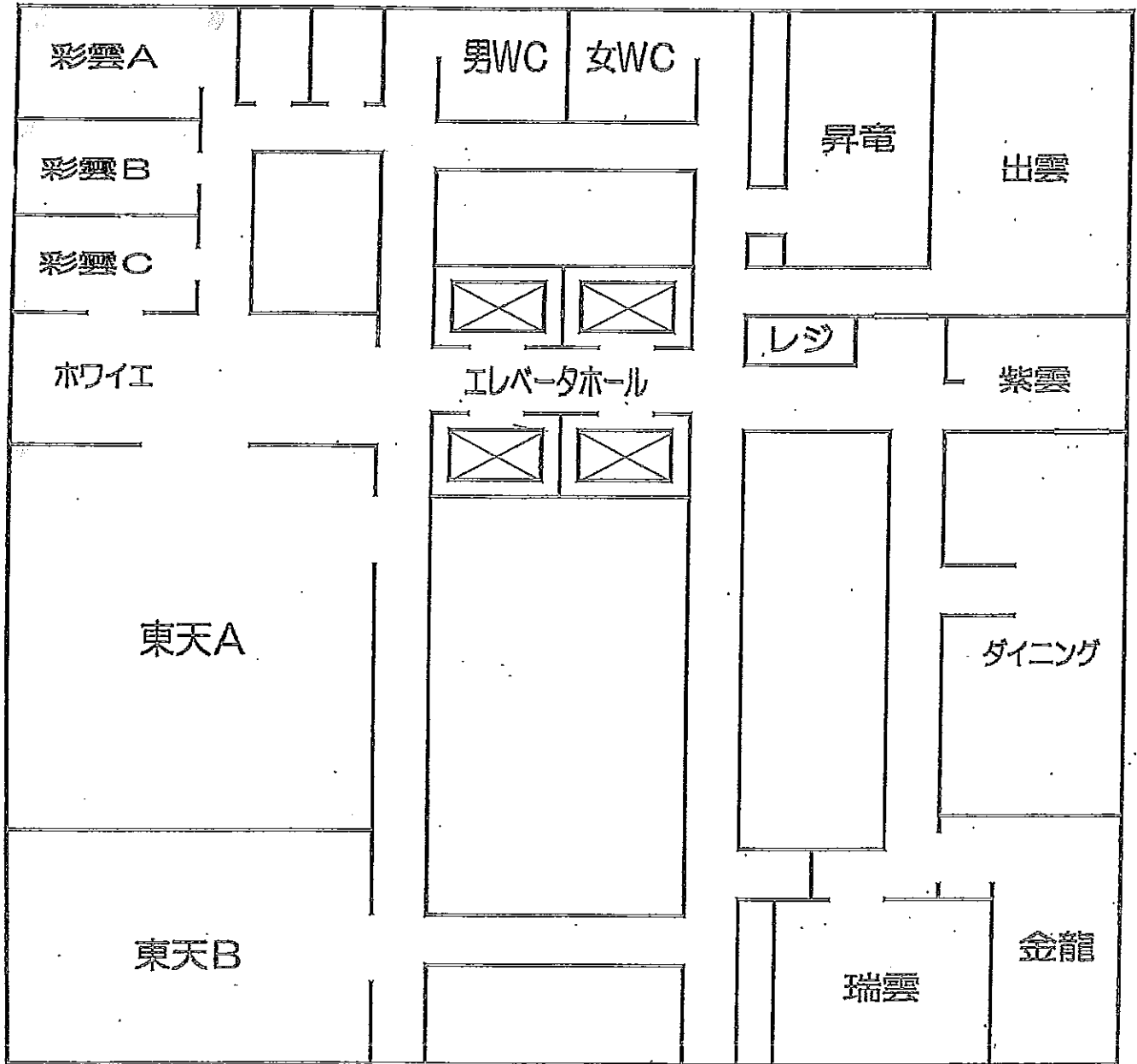
【講演】

- (1) テーマ：「○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○○○」
- (2) 講師：○○○○○○○○ 猪熊 ○○ 氏
- (3) 講演時間：90分 (15時00分～16時30分、質疑応答含む)
- (4) 講師料：未定 (別途交通費 あり ・ なし)
- (5) 講師控室：東天紅 彩雲 B・C (13時30分 ～ 17時00分)
- (6) 対象人数：70名

第3部 懇親会

- (1) 会場：東天紅 東天の間 B
- (2) 会費：5,000円
- (3) 参加見込み人数：35名

この度は、ご予約ありがとうございます。



千葉スカイウインドウズ 東天紅

〒260-0028 千葉市中央区新町1000番地 センシティタワー23F
TEL 043(238)5555 FAX 043(238)1015

平成 30 年度総会議決事項（案）

○ 総会議決事項

- 第 1 号議案 役員選任（案）
- 第 2 号議案 平成 28 年度事業報告（案）
- 第 3 号議案 平成 28 年度収支決算（案）
- 第 4 号議案 平成 29 年度事業計画（案）
- 第 5 号議案 平成 29 年度収支予算（案）

議案資料につきましては、4 月 20 日以降、当会ホームページにて御覧下さい。

当会ホームページURL <http://www.shinkokai.main.jp/>

No	所 属	役職	氏名 (敬称略)	〒	住所・案内状送付先	連絡先	備考	出欠席	出席者名	席次	挨拶順番	来賓紹介順	懇親会
1	衆議院議員		白須賀 貴樹	270-1328	印西市木下南2-10-9 (しらすか貴樹事務所)	047-649-4150	シラスカ タカキ	○	代理出席 秘書 国本 博紀(くにもと ひろき)	前①		①	×
2	参議院議員		石井 準一	297-0035	茂原市下氷吉964-2 (茂原事務所)	047-525-2311	イシイ ジュンイチ	○	代理出席 秘書 鈴木 章生(すずき あきお)	前②		②	×
3	参議院議員		猪口 邦子	100-8962	千代田区永田町2-1-1参議院議員会館1105号室 (猪口邦子国会事務所)	03-6550-1105	イノグチ クニコ	○	代理出席 秘書 久保寺 健朗(くぼでら けんろう)	前③		③	○(秘書)
4	参議院議員		豊田 俊郎	276-0046	八千代市大和田新田310 (豊田としろう八千代事務所)	047-480-7777	トヨタ トシロウ	○	代理出席 秘書 在原 茂樹(ありはら しげき)	前④		④	○(本人) 挨拶
5	千葉県知事		鈴木 英治	260-8667	千葉市中央区市場町1-1 (総務部秘書課)	043-223-2017	スズキ エイジ	×					×
6	千葉県議会議員 (自民党千葉県連保育所問題議員研究会会長)		宇野 裕	289-2144	匝瑳市八日市場イ138-10 (宇野ひろし事務所)	047-972-0201	ウノ ヒロシ	×					×
7	千葉県議会議員 (自民党千葉県連保育所問題議員研究会)		茂呂 剛	276-0046	八千代市大和田新田1092-7 (ご自宅)	090-2236-0524	モロ ツヨシ	○		前⑤	①	⑤注	○
8	千葉県健康福祉部児童家庭課	課長	吉野 美砂子	260-8667	千葉市中央区市場町1-1	047-223-2323	ヨシノ ミサコ	○	代理出席:子育て支援課企画調整班長 増田 幸子(ますだ さちこ)	前⑥		⑥	×
9	千葉県保育協議会	会長	園藤 弘典	260-8508	千葉市中央区千葉港4-3 千葉県社会福祉センター	043-245-1103	クボ ミワコ	○	代理出席:副会長 渡辺 恵之助(わたなべ けいのすけ)	後①		⑦注	×
10	一般社団法人 船橋市保育協議会	会長	生田 邦彦	274-0807	船橋市咲が丘2-11-5 (事務局 内田 勝久 やまびこ保育園)	047-449-0225	イクタ クニヒコ	○		後②		⑧	×
11	市川子ども・子育て支援施設協会	会長	芝田 康雄	272-0014	市川市田尻5-15-9 (事務局 芝田 三津子 原木保育園)	047-379-5413	シバタ ヤスオ	○	代理出席:副会長 川副 孝夫(かわぞえ たかお)	後③		⑨	×
12	松戸市保育園協議会	会長	知久 隆	271-0044	松戸市西馬場1-28-16 (事務局 増川 智美 松戸ひばり保育園)	047-346-0336	チク タカシ	○		後④		⑩	×
13	八千代市民間保育協議会	会長	茂呂 剛	276-0028	八千代市村上1946-90 (事務局 丸山 純 第二勝田保育園)	047-483-0902	モロ ツヨシ	○注	* 県議会議員として出席				×
14	流山市民間保育所協議会	会長	櫻庭 康子	270-0122	流山市大字大野198 (かやの木保育園 園長)	047-159-2700	サクラバ ヤスコ	×					×
15	浦安市民間保育協議会	会長	指田 勝希	279-0004	浦安市猫実2-4-7 (みのり保育園 理事長)	047-351-5993	サシダ	×					×
16	公益社団法人 千葉市民間保育園協議会	会長	山崎 淳一	060-0013	千葉市中央区中央4-5-1 3階 (事務局 野口 弘明)	043-202-5515	ヤマザキ ジュンイチ	○	代理出席:副会長 松浦 伸二(まつうら しんじ)	後⑤		⑪	×
17	千葉県私立大学短期大学協会	事務局長	長谷川 聡	260-8514	千葉市中央区千葉みなと4-3 (千葉県私学会館内)	043-243-7389	ハセガワ サトシ	×					×
18	元参議院議長	当会顧問	倉田 寛之		※H26年度は元会長 森田先生持参		クラタ ヒロユキ	×					×
19	前参議院議員	当会顧問	椎名 一保	288-0836	銚子市松岸3-362-2 (松岸保育園 理事長)	047-927-8487	シイナ カズヤス	×					×
20	元千葉県議会議長 前千葉県保育協議会会長	当会顧問	篠田 哲彦	297-0029	茂原市高師864-1 (茂原高師保育園 園長)	047-522-2419	シノダ アキヒコ	○		主催側	②	⑫	×
21	元会長	当会顧問	木村 秀二	260-0832	千葉市中央区寒川町2-120-1 (寒川保育園 園長)	043-265-6115	キムラ シュウジ	○		主催側		⑬	×
22	前会長	当会顧問	森田 等	271-0094	松戸市上矢切1101-2 (つぼみ保育園 園長)	043-368-7811	モリタ ヒトシ	×					×
23	監事	当会監事	内田 勝久	274-0807	船橋市咲が丘2-11-5 (やまびこ保育園)	047-449-0225	ウチダ カツヒサ	×					×
24	監事	当会監事	渡辺 恵之助	299-4303	長生郡一宮町宮東浪見8077-4 (東浪見こども園)	0475-36-7726	ワタナベ ケイノスケ	○注	* 県保協 副会長としても出席				○

平成30年4月吉日

会員園 各位

千葉県民間保育振興会
会長 高橋 克文
(公 印 略)

平成30年度千葉県民間保育振興会総会のご案内 (案)

拝啓 陽春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成30年度千葉県民間保育振興会総会を下記の通り開催致します。
ご多用の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上、是非ともご出席くださいますようお願い申し上げます。

敬具

記

○日時 平成30年 5月 15日 (火)

受 付： 13時00分 ～

第Ⅰ部 総 会： 13時30分 ～ 14時30分

第Ⅱ部 講演会： 15時00分 ～ 16時30分

第Ⅲ部 懇親会： 17時00分 ～ 18時30分

○場所 千葉センシティタワー 23階 東天紅 東天の間A・B

住 所：千葉県千葉市中央区新町1000番地

電 話：043-238-5555

○第Ⅰ部 総会議決事項 別紙参照

○第Ⅱ部 行政説明

○第Ⅱ部 講演会

テーマ：「○○○○○○○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○○○○○」

講 師：○○○○○○○○○○○○

○○ ○○ 氏

○第Ⅲ部 懇親会

場 所：千葉センシティタワー 23階 東天紅 彩雲A・B・C

参加費：5,000円

※お手数ですが「出席、欠席確認・委任状」を返信はがきにて、4月23(月)迄にご返送下さい。

また、ご欠席の場合には必ず返信はがきの「委任状」にご記載戴きますようお願い申し上げます。

平成30年4月吉日

衆議院議員

〇〇 〇〇 様

千葉県民間保育振興会
会長 高橋 克文
(公印略)

平成30年度千葉県民間保育振興会総会のご案内(案)

謹啓 陽春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、平成30年度千葉県民間保育振興会総会を下記の通り開催いたします。
ご多用の折とは存じますが、万障お繰り合わせの上、是非ともご出席くださいますようお願い申し上げます。

謹白

記

○日時 平成30年 5月 15日(火)

受 付： 13時00分 ~

第Ⅰ部 総会： 13時30分 ~ 14時30分

第Ⅱ部 講演会： 15時00分 ~ 16時30分

第Ⅲ部 懇親会： 17時00分 ~ 18時30分

○場所 千葉センシティタワー 23階 東天紅 東天の間A・B

住 所：千葉県千葉市中央区新町1000番地

電 話：043-238-5555

○第Ⅰ部 総会議決事項 別紙参照

○第Ⅱ部 行政説明

○第Ⅱ部 講演会

テーマ：「〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇 ~〇〇〇〇〇〇〇〇~ 」

講 師：〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇〇

〇〇 〇〇 氏

○第Ⅲ部 懇親会

場 所：千葉センシティタワー 23階 東天紅 彩雲A・B・C

参加費：5,000円

※ お手数ですが、御出席の有無を同封の葉書にて、4月23日(月)迄にご返送下さい。

平成30年5月吉日

千葉県知事
鈴木 英治 様

千葉県民間保育振興会
会長 高橋 克文
(公 印 略)

平成30年度千葉県民間保育振興会総会 来賓ご挨拶のお願い (案)

謹啓 新緑の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて今般、5月15日に開催致します平成28年度千葉県民間保育振興会総会への御臨席を賜り、重ねて御礼申し上げます。

つきましては、あつかましいお願いとは存じますが、鈴木 英治 様に一言ご挨拶を頂戴できましたら幸いに存じます。本来なら拝顔してお願いすべきところですが、略儀ながら書面にてお願い申し上げます。

謹白

記

○日 時 平成30年 5月 15日 (火)

受 付： 13時00分 ～

総 会： 13時30分 ～ 14時30分

○場 所 千葉センシティタワー 23階 東天紅 東天の間A・B

住 所：千葉県千葉市中央区新町1000番地

電 話：043-238-5555

事務局 久居 麻紀子 (音のゆりかご保育園)

住 所：〒270-2225 松戸市東松戸1-2-34

電 話：047-712-1056 FAX：047-712-1057

e-mail：maki@sinaikai.com

平成30年4月吉日

千葉県民間保育振興会

監事 渡辺 恵之助 様

千葉県民間保育振興会

会長 高橋 克文

(公 印 略)

平成30年度千葉県民間保育振興会総会 食事会のご案内 (案)

謹啓 陽春の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当会では5月15日の総会当日に食事会を下記の通り開催いたしますので、ご多忙中とは存じますが、是非ともご臨席を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

○日 時 平成30年 5月 15日 (火)
食事会： 11時30分 ～
総 会： 13時30分 ～ 14時30分

○場 所 食事会：千葉センシティタワー 23階 東天紅
総 会：千葉センシティタワー 23階 東天紅 東天の間A・B
住 所：千葉県千葉市中央区新町1000番地
電 話：043-238-5555

※お手数ですが、御出席の有無を4月23日(月)迄に、事務局長 久居迄、ご返信下さい。

事務局 久居 麻紀子 (音のゆりかご保育園)

住 所：〒270-2225 松戸市東松戸1-2-34

電 話：047-712-1056 FAX：047-712-1057

e-mail：maki@sinaikai.com

.....

食事会 御氏名 _____

御出席 ・ 御欠席 (どちらか一方に○をお付け下さい)

平成30年度

総 会 資 料

期 日 平成30年 5月15日（火）

場 所 千葉センシティタワー

千葉県民間保育振興会

目 次

・平成30年度 千葉県民間保育振興会 総会開催次第	2 ページ
・平成30年度 役員選任 (案)	3 ページ
・平成29年度 事業報告 (案)	4 ページ
1、 事務局・総務委員会	5 ページ
2、 広報委員会	7 ページ
3、 研修委員会	8 ページ
4、 調査要望委員会	10 ページ
5、 経営研究委員会	12 ページ
6、 保育者の集い委員会	14 ページ
7、 青年部会	16 ページ
・平成29年度 収支決算書 (案)	19 ページ
・平成29年度 貸借対照表 (案)	20 ページ
・平成29年度 監事監査報告書	21 ページ
・平成30年度 事業計画 (案)	22 ページ
1、 事務局・総務委員会	23 ページ
2、 広報委員会	25 ページ
3、 研修委員会	26 ページ
4、 調査要望委員会	29 ページ
5、 経営研究委員会	31 ページ
6、 保育者の集い委員会	32 ページ
7、 青年部会	34 ページ
・平成30年度 収支予算書 (案)	35 ページ
・平成30年度 千葉県民間保育振興会役員 (案)	36 ページ
・平成30年度 千葉県民間保育振興会青年部会委員 (案)	37 ページ
・平成30年度 千葉県民間保育振興会組織図 (案)	38 ページ

平成30年度 千葉県民間保育振興会 総会

開催次第

日時：平成30年 5月 15日（火） 13時30分 ～ 14時30分
場所：千葉センシティタワー

第Ⅰ部 総会

1. 開会の言葉
2. 会長挨拶
3. 来賓挨拶
4. 来賓紹介
5. 議長選出
6. 定足数の確認
7. 議事録署名人の指名

議事

- 第1号議案 役員選任（案）について
第2号議案 平成29年度 事業報告（案）について
第3号議案 平成29年度 収支決算（案）について
監査報告
第4号議案 平成30年度 事業計画（案）について
第5号議案 平成30年度 収支予算（案）について
第6号議案 その他

8. 閉会の言葉

第Ⅱ部 講演

テーマ 演題：『○○○○○○○○○○ ○○○○○○○○○○○』
講師：○○○○○○○○○○○○
○○ ○○ 氏

第1号議案

役員選任（案）

選任理事： ○○ ○○ 氏（○○市）
○○○○保育園

○○ ○○ 氏（○○市）
○○○○保育園

○○ ○○ 氏（○○市）
○○○○保育園

○○ ○○ 氏（○○市）
○○○○保育園

平成29年度 事業報告（案）

今般、平成27年4月より「子ども・子育て支援新制度」が施行され、幼保連携型認定こども園の創設などにより、より質の高い保育が提供できるよう求められている。

今年度、千葉県内254園の民間保育園が加盟している本会では、「子ども・子育て支援新制度」が県内各市町村の子どもや保護者、私立認可保育園職員の為になる制度として根付くよう、施行状況等の把握に努め、また各市町村間における過度な格差が生じることがないよう、当会理事会等を通じて情報提供を図り、必要に応じた要望活動を担う大きな役割があると考えます。

また都市部における待機児童対策では、待機児童解消加速化プランの実現に向け定員増と定員枠の拡大や新設保育園の整備などの対応をとる中で、保育園の急ピッチな整備・拡充に伴う保育士不足かつ保育士の処遇問題が深刻化しており、人材確保の推進が急務となっている。一方、既に入所数が減少している地域もあり、経営は危機的状況におかれるケースも見られる。また、その他にも保育を取り巻く問題は、山積している現状があると考えます。

そこで本会は、千葉県全域の私立保育園が抱える問題点や悩み等を把握し、解決を図った。

その手立てのひとつとして、研修の充実が挙げられる。子ども子育て支援新制度において、保育園における研修プログラム、研修会の在り方が重要となるなか、役職や目的など様々なニーズに対応した研修内容を企画し、『園長・主任研修会』『保育向上講座』『保育実践研修会』『保育士研修会』を実施した。また、今年度は新たに経営者としての資質向上を目的とした研修を企画し、『防災・危機管理研修会』『社会福祉法人制度改革研修会』を開催した。

次に、当会ホームページにおいて、当会広報誌『保育ステップジャンプ』の掲載、理事会資料、議事録、研修会資料、全国私立保育園連盟における全私保連ニュースⅡ、情勢報告資料等を積極的にインターネットにて公開している。引き続きリアルタイムに情報を発信することで会員園における情報・課題などの共有を図り、今後は会員園の情報提供を見据えた魅力ある活動と的確な情報伝達を展開していきたい。

本会4回目の開催となった「千葉県私立保育園フェスタ2016」では、今年度は会場を県内養成校へ移し開催した。会員園より38法人がエントリーのもと、関東圏の養成校から多くの学生が参加し、今後も求人募集における保育士不足の解消、また当会の魅力ある千葉の民間保育園をより多くの学生へ周知できる場と考え、より充実した就職説明会となるべく検討していく。

また、千葉県へは次世代育成や子ども子育て支援の環境をより改善すべく、千葉県保育協議会と共同で平成29年度の保育施策へ向けた予算要望書の提出を行った。引き続き、千葉県への予算要望活動を積極的に行うべく、会員園より頂いた「子ども・子育て支援新制度」の状況調査報告をもとに研究を行う。

そして、今年度は千葉県全域の私立保育園が抱える保育士不足等の問題点や悩みなどの情報共有を行い、環境整備等においても県内各地域の現状を把握し、今後の千葉県への予算要望、そして千葉県私立保育園の保育発展へ繋げるべく、市町村保育団体の代表者会議を開催し、次年度以降も継続して開催していく。

最後に、今年度の事業報告にあたり、会員園の皆様から多大な御支援と御協力を御礼申し上げます。今後も地域と保育園を結ぶ懸け橋となり、本会の活動全てが時代を担う子ども達のために反映されるよう研鑽する所存である。

■事務局・総務員会

1. 委員会構成

事務局 長	久居 麻紀子	(松戸市 音のゆりかご保育園)
委員 長	田中 幸夫	(市川市 新井保育園)
会 計	飯島 一幸	(船橋市 さくら保育園)
委 員	猪瀬 貴大	(市川市 愛泉保育園)

2. 活動内容

(1) 総会の開催

5月 16日 場所 京葉銀行文化プラザ

総会員数： 246園

出席園： 60園

委任状： 127園

計： 187園

(2) 理事会の開催

4月18日	場所：きぼーる	出席者： 18名
5月 9日	場所：きぼーる	出席者： 18名
6月20日	場所：きぼーる	出席者： 18名
7月18日	場所：きぼーる	出席者： 13名
9月19日	場所：ぼーる	出席者： 17名
10月17日	場所：きぼーる	出席者： 15名
11月21日	場所：きぼーる	出席者： 16名
12月19日	場所：きぼーる	出席者： 11名
2月14日	場所：市川グランドホテル	出席者： 16名
3月20日	場所：きぼーる	出席者： ○○名

3. 委員会開催報告

(1) 平成29年 4月 3日(月) 13時00分 ~ 17時00分
場所：音のゆりかご保育園(松戸市)
議題：総会準備

(2) 平成29年 4月 26日(水) 15時30分 ~ 18時30分
場所：新井保育園(市川市)
議題：総会準備

(3) 平成29年 5月 16日(火) 9時00分 ~ 11時00分
場所：京葉銀行文化プラザ(千葉市)
議題：総会準備

(4) 平成29年 5月 24日(水) 13時30分 ~ 17時00分
場所：音のゆりかご保育園(松戸市)
議題：会費請求準備

- (5) 平成29年 6月 28日(水) 13時00分 ~ 16時00分
場所：音のゆりかご保育園(松戸市)
議題：会費請求準備、全国私立保育園連盟署名準備
- (6) 平成29年 9月 27日(水) 9時00分 ~ 11時00分
場所：三井ガーデンホテル(千葉市)
議題：研修会当日準備
- (7) 平成29年 10月 25日(水) 15時00分 ~ 17時00分
場所：新井保育園(松戸市)
議題：理事会準備
- (8) 平成29年 11月 15日(火) 11時00分 ~ 13時00分
場所：きぼーる(千葉市)
議題：理事会準備
- (9) 平成29年 12月 27日(水) 15時00分 ~ 17時00分
場所：さくら保育園(船橋市)
議題：会議
- (10) 平成30年 1月 18日(木) 14時00分 ~ 17時00分
場所：新井保育園(市川市)
議題：平成30年度総会準備
- (11) 平成30年 2月 26日(月) 13時00分 ~ 14時30分
場所：愛泉保育園(市川市)
議題：平成30年度総会準備

■広報委員会

1. 委員会構成	担当副会長	芝田 三津子	(市川市 原木保育園)
	委員長	藤井 威郎	(千葉市 チューリップ保育園)
	副委員長	小室 香里	(市川市 国府台保育園)
	副委員長	平野 富昭	(船橋市 海神南保育園)
	委員	濱本 賢吾	(船橋市 三山つくし保育園)

2. 活動内容

- (1) 情報収集及び情報提供
ホームページ内にて総会報告、研修報告の情報提供を行った。
- (2) ホームページの運営管理
報告を掲載する事が出来た。しかし、子育て家庭等への情報提供は出来なかった。
- (3) 会員間のSNSの活用検討
Facebook など、利用に向けてのルール、法令順守について今後検討が必要となった。
- (4) 保育ステップジャンプ
第44回保育ステップジャンプ発行
第45回保育ステップジャンプ発行

3. 委員会開催報告

- (1) 平成28年 4月 28日(木) 14時00分 ~ 17時00分
場所：西船橋出張所(船橋市)
議題：理事会準備、広報内容確認、ホームページ掲載記事確認
- (2) 平成28年 10月 7日(金) 14時00分 ~ 16時00分
場所：チューリップ保育園(千葉市)
議題：ホームページ編集
- (3) 平成28年 12月 12日(月) 14時00分 ~ 17時00分
場所：国府台保育園(市川市)
議題：保育ステップジャンプ編集

■研修委員会

1. 委員会構成	担当副会長	鈴木 眞廣	(富津市 和光保育園)
	委員長	長島 博樹	(佐倉市 光の子保育園)
	副委員長	小島 基江	(市川市 つくし保育園)
	副委員長	伊藤 未来	(松戸市 子すずめ保育園)
	委員	山口 和孝	(千葉市 若梅保育園)
	委員	門田 奈々	(松戸市 音のゆりかご保育園)
	委員	高橋 友範	(佐倉市 光の子保育園)

2. 活動内容

(1) 主任・保育士研修会

テーマ 保育の「質」を環境構成から考える (2回連続研修会)

講師：東洋大学 ライフデザイン学部 准教授 高山静子氏

時間：14時00分～17時00分

全参加者数：45名

第1回目 6月 1日 場所：きぼ一る 参加者：45名

第2回目 9月 15日 場所：きぼ一る 参加者：43名

(2) 保育向上講座 (5回連続研修会)

講師：全国私立保育連盟育児カウンセラー養成講座

元講師兼特別委員 池田 祥太郎氏

時間：10時00分～16時30分

全参加者数：17名

第1回目 6月 8日 場所：きぼ一る 参加者：14名

第2回目 7月 11日 場所：きぼ一る 参加者：17名

第3回目 8月 10日 場所：きぼ一る 参加者：15名

第4回目 9月 7日 場所：きぼ一る 参加者：17名

第5回目 10月 19日 場所：きぼ一る 参加者：17名

(3) 保育実践研修会 (9回連続研修会)

講師兼ファシリテーター：和光保育園園長 鈴木 眞廣氏

ファシリテーター：千葉明德短期大学准教授 小久保 圭一郎氏

時間：14時00分～17時00分

全参加者数：21名

第1回目 6月 22日 場所：千葉明德短期大学 参加者：21名

第2回目 7月 20日 場所：千葉明德短期大学 参加者：21名

第3回目 8月 24日 場所：千葉明德短期大学 参加者：18名

第4回目 9月 21日 場所：千葉明德短期大学 参加者：19名

第5回目 10月 12日 場所：千葉明德短期大学 参加者：20名

第6回目 11月 9日 場所：千葉明德短期大学 参加者：21名

第7回目 12月 14日 場所：千葉明德短期大学 参加者：19名

第8回目 1月 18日 場所：千葉明德短期大学 参加者：21名

第9回目 2月 22日 場所：千葉明德短期大学 参加者：21名予定

(4) 久保健太先生 (3回連続研修会)

保育士研修会

テーマ 動画を見ながら「おもしろそう」の出会いから保育を考える

講師:篠原学園専門学校こども保育学科学科長

白梅学園短期大学、十文字学園女子大学非常勤講師 久保 健太氏

時間: 14時00分 ~ 17時00分

全参加者数: 38名

第1回目	10月	24日	場所: きぼーる	参加者: 35名
第2回目	11月	21日	場所: きぼーる	参加者: 38名
第3回目	12月	12日	場所: きぼーる	参加者: 36名

3. 委員会開催報告

(1) 平成29年 5月 24日 14時00分 ~ 16時30分

場所: きぼーる 商談室 (千葉市)

議題: 研修会役割分担

これからの振興会の研修会のありかたについて

(2) 平成29年 7月 18日 12時30分 ~ 15時30分

場所: ジョナサン千葉中央駅前店 (千葉市)

議題: 30年度研修会について

(3) 平成29年 9月 19日 12時30分 ~ 14時30分

場所: ジョナサン千葉中央駅前店 (千葉市)

議題: 30年度研修会について

(4) 平成29年 10月 24日 10時00分 ~ 12時30分

場所: ジョナサン千葉中央駅前店 (千葉市)

議題: 保育者の集いについて

30年度研修会について

(5) 平成29年 12月 22日 14時00分 ~ 16時30分

場所: ジョナサン千葉中央駅前店 (千葉市)

議題: 保育者の集いについて

30年度研修会について

■調査要望委員会

1. 委員会構成	担当副会長	丸山 純	(八千代市	第二勝田保育園)
	委員長	高橋 弘道	(香取市	明照保育園)
	副委員長	熱田 寛明	(匝瑳市	東保育園)
	副委員長	橘 朱美	(松戸市	いわさき保育園)
	委員	鈴木 眞廣	(富津市	和光保育園)
	委員	武田 愛真	(流山市	おおたかの森ヒルズナーサリースクール)
	委員	服部 公哉	(船橋市	ナーサリー木の実)
	委員	村上 律子	(市川市	あじさい保育園)

2. 活動内容

- (1) 県への要望書作成
- (2) 子ども子育て新制度等に関する調査、研究
- (3) 地域代表者会議の開催

3. 委員会開催報告

- (1) 平成29年 4月 17日(月) 14時00分 ~ 16時00分
場所：きぼーる 15階 商談室(千葉市)
議題：県への要望書提出内容検討
- (2) 平成29年 5月 26日(金) 14時00分 ~ 16時30分
場所：あじさい保育園(市川市)
議題：県への要望書提出内容検討
- (3) 平成29年 6月 20日(火) 14時00分 ~ 16時00分
場所：千葉中央駅前飲食店(千葉市)
議題：地域代表者会議開催
- (4) 平成29年 6月 27日(火) 14時00分 ~ 16時00分
場所：きぼーる 15階 商談室(千葉市)
議題：県への要望書提出内容検討、調査内容検討
- (5) 平成29年 7月 12日(水) 14時00分 ~ 17時00分
場所：明照保育園(香取市)
議題：県への要望書の最終内容の検討、調査内容検討
- (6) 平成29年 8月 8日(火) 9時30分 ~ 11時00分
場所：千葉県庁(千葉市)
議題：県(千葉県担当部、課長)への要望書提出
- (7) 平成28年 9月 25日(月) 12時00分 ~ 13時00分
場所：千葉県議員会館(千葉市)

議題：県（自民党幹事長、政調会長）への要望書提出

(8) 平成29年 11月 21日(火) 13時00分 ~ 15時00分

場所：きぼーる 15階 商談室(千葉市)

議題：調査報告書内要検討

(9) 平成30年 1月 23日(火) 14時00分 ~ 16時00分

場所：きぼーる 15階 商談室(千葉市)

議題：地域代表者会議進行打ち合わせ、次年度委員会活動内容検討

(10) 平成30年 2月 14日(水) 12時00分 ~ 15時00分

場所：市川グランドホテル(市川市)

議題：地域代表者会議開催

(11) 平成30年 2月 23日(火) 14時00分 ~ 16時00分

場所：きぼーる 15階 商談室(千葉市)

議題：地域代表者会議進行打ち合わせ、次年度委員会活動内容検討

■経営研究委員会

1. 委員会構成	担当副会長	篠田 光代	(流山市 八木北保育園)
	委員長	後藤 敏宏	(船橋市 こでまり保育園)
	副委員長	嶋本 賢修	(白井市 白井保育園)
	副委員長	村上 輝子	(流山市 えどがわ南流山保育園)
	委員	三津田 優	(船橋市 かもめ保育園)
	委員	杉本 正人	(船橋市 たかね台ベビーホーム)
	委員	富澤 真史	(白井市 ひまわり保育園)

2. 活動内容

- (1) 千葉県私立大学短期大学協会との情報交換会の企画・実施
平成29年 6月 23日(金)「養成校と保育施設の情報交換会」開催
(場所: きぼーる ビジネス支援センター会議室4)
- (2) 経営に関する研修会の企画・実施
平成29年 2月 22日(水)「防災・危機管理研修」開催
(場所: 千葉県西部防災センター)
- (3) 千葉県民間保育園フェスタの検討

3. 委員会開催報告

- (1) 平成29年 4月 11日(火) 13時30分 ~ 16時30分
場所: こでまり保育園(船橋市)
議題: 養成校との懇談会について、フェスタの検討
- (2) 平成29年 4月 25日(火) 13時00分 ~ 15時30分
場所: こでまり保育園(船橋市)
議題: 養成校との懇談会について
- (3) 平成29年 5月 30日(火) 13時30分 ~ 16時00分
場所: こでまり保育園(船橋市)
議題: 養成校との懇談会について
- (4) 平成29年 6月 15日(木) 16時00分 ~ 17時00分
場所: こでまり保育園(船橋市)
議題: 養成校との懇談会について
- (5) 平成29年 7月 10日(月) 14時30分 ~ 16時00分
場所: こでまり保育園(船橋市)
議題: 養成校との懇談会について、研修企画について
- (6) 平成29年 9月 14日(木) 14時00分 ~ 16時00分
場所: こでまり保育園(船橋市)
議題: 研修企画について

(7) 平成29年 10月 12日(木) 14時00分 ~ 16時00分
場所：シーガル保育園(船橋市)
議題：防災・危機管理研修について、研修企画について

(8) 平成29年 11月 2日(木) 15時00分 ~ 17時00分
場所：西船橋出張所(船橋市)
議題：防災・危機管理研修について

(9) 平成29年 12月 26日(火) 14時00分 ~ 16時00分
場所：こでまり保育園(船橋市)
議題：防災・危機管理研修について、養成校懇談会(次年度)の検討

(10) 平成30年 2月 5日(月) 13時30分 ~ 16時30分
場所：えどがわ南流山保育園(流山市)
議題：防災・危機管理研修報告について、養成校懇談会(次年度)について

■保育者の集い委員会

1. 委員会構成

担 当 副 会 長	丸山 純	(八千代市	第二勝田保育園)
委 員 長	飯田 秀正	(山武市	若杉保育園)
副 委 員 長	山田 裕宇記	(松戸市	小金西グレース保育園)
副 委 員 長	岩間 真佐代	(浦安市	弁天保育園)
委 員	菅野 寛子	(船橋市	田喜野井旭こども園)
委 員	鈴木 秀弘	(富津市	和光保育園)
委 員	松丸 健太郎	(市川市	かいづか保育園)
委 員	山崎 竜二	(千葉市	若竹保育園)
委 員	渡辺 信哉	(長生郡	愛光保育園)
(派 遣 委 員)			
委 員	寒河江 純子	(流山市	城の星おたかの森保育園)
委 員	小林 元	(流山市	けやきの森保育園 おたかの森園)
委 員	松丸 彩未	(松戸市	佑和保育園)
委 員	田村 由紀子	(船橋市	あまねの杜保育園)
委 員	三橋 吾郎	(八千代市	第二勝田保育園)
委 員	中川 夕実	(市川市	行徳第二保育園)
委 員	三浦 里美	(松戸市	東進ポップキッズ)
委 員	四家 真梨奈	(市川市	こうぜん保育園市川)
委 員	澤田 亮輔	(船橋市	ナーサリー木の实)

2. 活動内容

(1) 平成30年 1月 27日(土) 第22回保育者の集い 開催

3. 委員会開催

(1) 平成29年 6月 21日(水) 13:00~17:00

場所: 田喜野井旭こども園(船橋市)

議題: 第1回役員会・第1回保育者の集い委員会

(2) 平成29年 7月 13日(木) 13:00~17:00

場所: 西船橋出張所(船橋市)

議題: 第2回役員会第1回保育者の集い委員会

(3) 平成29年 8月 30日(水) 13:00~17:00

場所: 西船橋出張所(船橋市)

議題: 第3回役員会・第3回保育者の集い委員会

(4) 平成29年 9月 22日(金) 13:00~17:00

場所: 京葉銀行文化プラザ(千葉市)

議題: 第4回役員会・第4回保育者の集い委員会

- (5) 平成29年 11月 9日(木) 10:00~12:00
場所: 第二勝田保育園(八千代市)
議題: 第5回役員会・保育者の集い案内要項発送
- (6) 平成29年 12月 4日(月) 13:30~17:00
場所: 西船橋出張所(船橋市)
議題: 第6回役員会・第5回保育者の集い委員会
- (7) 平成30年 1月 12日(金) 13:00~17:00
場所: 第二勝田保育園(八千代市)
議題: 第7回役員会・第6回委員会・保育者の集い参加券発送
- (8) 平成30年 2月 5日(火) 13:00~17:00
場所: 第二勝田保育園
議題: 第8回役員会・第7回保育者の集い委員会
- (9) 平成30年 3月 日() 13:00~15:00
場所: 未定
議題: 第9回役員会・第23回保育者の集い大会について・会場について
- (10) 平成30年 4月 日() 13:00~15:00
場所: 未定
議題: 第10回役員会・第23回保育者の集い大会について

■青年部会

1. 部会主な構成

部会長	田鎖 美穂	(市川市)	花の子保育園)
副部会長 (会員拡大交流委員会担当)	後藤 敏宏	(船橋市)	こでまり保育園)
副部会長 (研修委員会担当)	田中 幸夫	(市川市)	新井保育園)
事務局長	飯島 一幸	(船橋市)	さくら保育園)
総務委員長	佐藤 敏光	(千葉市)	稲毛ひだまり保育園)
会員拡大交流委員長	富澤 真史	(白井市)	ひまわり保育園)
研修委員長	猪瀬 貴大	(市川市)	愛泉保育園)
女子部委員長	小島 基江	(市川市)	つくし保育園)
他会員			

2. 活動内容

- (1) 会員拡大を目的とした事業の実施
- (2) 対内研修・対外研修の企画実施
- (3) 広報誌・インターネットを活用した広報活動の実施

3. 活動報告

(1) 各委員会及び役員会の開催報告

役員会

- ・第1回 平成29年 4月 18日 (火) ビジネス支援センター (千葉市)
- ・第2回 平成29年 5月 9日 (火) ビジネス支援センター (千葉市)
- ・第3回 平成29年 7月 18日 (火) ビジネス支援センター (千葉市)
- ・第4回 平成29年 10月 26日 (木) 家庭料理 菜 (船橋市)
- ・第5回 平成29年 11月 21日 (火) ビジネス支援センター (千葉市)
- ・第6回 平成30年 3月 20日 (火) 美彩や (千葉市)

会員拡大委員会

- ・第1回 平成29年 4月 27日 (木) こでまり保育園 (船橋市)
- ・第2回 平成29年 6月 14日 (水) つくし保育園 (市川市)
- ・第3回 平成29年 9月 5日 (火) つぼみ保育園 (松戸市)
- ・第4回 平成29年 11月 6日 (火) 流山ピオーネ保育園 (流山市)
- ・第5回 平成30年 1月 24日 (水) 緑が丘はぐみの杜保育園 (八千代市)

研修委員会

- ・第1回 平成29年 4月 27日 (木) 市川教育会館 (市川市)
- ・第2回 平成29年 5月 22日 (月) 市川教育会館 (市川市)
- ・第3回 平成29年 6月 29日 (月) 若竹保育園 (千葉市)
- ・第4回 平成29年 7月 10日 (月) 西船橋出張所 (船橋市)
- ・第5回 平成29年 9月 7日 (木) 愛泉保育園 (市川市)
- ・第6回 平成29年 10月 16日 (月) 愛泉保育園 (市川市)
- ・第7回 平成29年 11月 16日 (木) かいづか保育園 (市川市)

- ・第8回 平成30年 1月 19日(金) かいづか保育園(市川市)
- ・第9回 平成30年 2月 26日(月) 音のゆりかご保育園(松戸市)

(2) 平成29年 5月31日(水)

場所：全日警ホール(市川市)

内容：保育所保育指針の改定について

(3) 平成29年 8月24日(木) ～ 25(金)

場所：北海道(札幌市)

内容：全国私立保育園連盟青年会議札幌大会

(4) 平成29年 9月12日(火)

場所：西船橋出張所(船橋市)

内容：働きがいのある職場へ ～職場定着の課題と取組み～

(5) 平成29年 12月 6日(水)

場所：幼保連携型 認定こども園 輝きの森幼稚舎(松戸市)

内容：幼保連携型 認定こども園の取組と運営について

(6) 平成30年 1月 27日(土)

場所：京葉銀行文化プラザ(千葉市)

内容：部会より派遣委員として出向

(7) 平成30年 2月 19日(月) ～ 20日(火)

場所：浅草ビューホテル 4F 飛翔の間(台東区)

内容：(公社)全国私立保育園連盟 青年会議 第13回特別セミナー
～リーダーとしての訴求力～地域を巻き込む力～

第3号議案

平成28年度 収支決算書(案)

(単位：円)

科 目		予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要
(収入の部)					
1	会 費 収 入	2,450,000	2,540,000	△ 90,000	
2	基 金 ・ 寄 付 金 収 入	0	0	0	
3	事 業 収 入	2,390,000	2,551,059	△ 161,059	
	01 総会参加費	220,000	175,000	45,000	
	02 プロジェクト参加費	140,000	168,000	△ 28,000	
	03 研修会参加費	590,000	691,000	△ 101,000	
	04 保育者の集い参加費	140,000	140,000	0	
	05 就職フェスタ参加費	200,000	148,859	51,141	
	06 全私保連地方組織強化費	1,100,000	1,228,200	△ 128,200	
4	全私保連関係ブロック研修費補助金	25,000	25,000	0	
5	基 金 繰 入 金	0	0	0	
6	積 立 金 取 崩 収 入	0	0	0	
7	戻 し 入 れ 収 入	0	206,737	△ 206,737	
8	雑 収 入	500,000	873,447	△ 373,447	ゼンポ・手数料等
9	前 期 繰 越 金	2,072,234	2,072,234	0	
収 益 計		7,437,234	8,268,477	△ 831,243	
科 目		予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要
(支出の部)					
1	事 業 支 出	3,560,000	3,140,199	419,801	
	01 総会費	650,000	590,937	59,063	
	02 プロジェクト推進費	490,000	168,000	322,000	
	03 研修会開催費	1,040,000	1,141,000	△ 101,000	
	04 保育者の集い開催費	1,180,000	1,091,403	88,597	
	05 就職フェスタ開催費	200,000	148,859	51,141	
2	事 務 費 支 出	2,139,000	1,874,062	264,938	
	01 理事会費	150,000	72,632	77,368	
	02 各委員会運営費	639,000	820,000	△ 181,000	
	03 通信費	100,000	91,895	8,105	
	04 印刷費	150,000	214,140	△ 64,140	
	05 消耗品費	30,000	2,867	27,133	
	06 交通費	400,000	346,000	54,000	
	07 派遣助成費	300,000	207,800	92,200	
	08 負担金	70,000	70,000	0	
	09 雑費	300,000	48,728	251,272	
3	繰 入 金 支 出	0	0	0	
	01 積立金繰出金	0	0	0	
	02 大会繰出金	0	0	0	
4	予 備 費	1,738,234	0	1,738,234	
5	次 年 度 繰 越 金	0	3,254,216	△ 3,254,216	
費 用 計		7,437,234	8,268,477	△ 831,243	
収 支 差 額		0	0		

平成28年度 貸借対照表(案)

平成29年3月31日

科目	借方	科目	貸方
1流動資産	3,254,216	1流動負債	0
01現金	5,690	01未払金	0
02預金	3,248,526	02預り金	0
03有価証券	0	2基金	2,500,000
04未収金	0	01基金	2,500,000
2固定資産	2,500,000	3積立金	2,000,000
01固定資産	2,500,000	01活動費積立預金	2,000,000
3積立預金	2,000,000	4繰越金	3,254,216
01活動費積立預金	2,000,000	01当期末繰越金	3,254,216
合計	7,754,216	合計	7,754,216

小口現金・預金明細書

平成29年3月31日

預金先	金額	備考
小口現金	5,690	
千葉銀行(普通)	3,248,526	
合計	3,254,216	

固定資産明細書

平成29年3月31日

預金先	金額	備考
千葉銀行(定期)	2,500,000	基金
千葉銀行(定期)	2,000,000	
合計	4,500,000	

未収金明細書

平成29年3月31日

預金先	金額	備考
合計	0	

未払金明細書

平成29年3月31日

預金先	金額	備考
合計	0	

平成29年度

千葉県民間保育振興会

監事監査報告書

諸帳簿検査の結果、事務処理が正確であること及び
適正な運営が図られたことを報告します。

以上

平成30年 月 日

監事 _____ 印

監事 _____ 印

平成30年度 事業計画（案）

千葉県内254園の私立保育園が加盟している本会では、平成30年度より改定がなされる保育所保育指針に向け、社会福祉法人の制度改革にて各法人のあり方も変化していくなか、「子ども・子育て支援新制度」が県内各市町村の子どもや保護者、私立保育園職員の為になる制度として根付くよう、施行状況等の把握に努め、各市町村間における過度な格差が生じることがないように情報提供を図り、必要に応じた活動を行うことが求められていると考える。また、幼保連携型認定こども園の創設など、乳幼児保育はより複雑になるものと思われるが“子どもの最善の利益”を守るためにも、大人の都合に価値を置いた利便性や効率性に勝る保育内容を各会員園の努力に期待する。さらに、我々には、子育て力の低下から起こる親や地域の子育て不安を解消する一翼を担う大きな役割があると考えます。

現在、千葉県内において都市部における待機児童対策では、待機児童解消加速化プランの実現に向け定員増と定員枠の拡大や新設保育園の整備などの対応をとる中で、保育園の急ピッチな整備・拡充に伴う保育士不足に加え保育士の処遇問題が深刻化しており、人材確保の推進が急務となっている。一方、県内全域を見渡すと既に入所数が減少している地域もあり、経営は危機的状況におかれるケースも見られ、保育を取り巻く問題は、県内に山積している現状があると考えます。

そこで、当会では本年度4つの柱を軸に千葉県全域の私立保育園が抱える問題点や悩みなどを把握し、解決を図っていきたいと考える。

その手立てのひとつとして、研修の充実が求められる。当会独自の取り組みとして、次世代の園長を含めて、運営能力や経営者としての資質向上を目的とする研修、また保育の「質」をテーマに、専門性を高め講義と実践を行き来し、学び方を積み重ねる連続講座を企画・実施する。また、全国私立保育園連盟との人脈を活かし、独自性の高い研修、そして保育士のキャリアパスに係る研修体系等の構築も視野に入れ検討していく。

次に、ホームページではSNSなどのITを活用し、広報誌「保育ステップジャンプ」の掲載、また、総会、理事会、研修会、保育情勢等のリアルタイムな情報発信と報告を続けていく。当会会員園の園情報や行政、養成校、子育て家庭への情報提供も視野に入れ、将来を見据えた魅力ある活動と的確な情報伝達を展開していきたい。

そして、保育士不足の問題に関しては、平成25年度より実施している千葉県民間保育園フェスタの企画開催は勿論のこと、千葉県私立大学短期大学協会など養成校との連携を強化推進に繋ぐべく情報交換会を企画し、養成校と私立認可保育園の協働により、県内私立保育園への就職へ繋げるよう活動する。

さらに、千葉県私立保育園の保育発展へ繋げるべく、市町村保育団体の代表者会議を開催し、千葉県全域の私立保育園が抱える保育士不足等の問題点や悩みなどの情報共有を行い、環境整備等においても県内各地域の現状を把握し、千葉県への予算要望を行う。そして千葉県内の保育園と、そこで働く保育士が様々な情報を共有し、互いに必要とする運営や人事管理に関するノウハウの提供を行う研修と、保育士の為の情報交換の場作りとして第22回保育者の集いの開催を行う。更には、次代の千葉県の保育界を担う若い後継者が忌憚なく情報交換し、各々の意見交換の中から価値観を見出せるように、青年部会の魅力を広め若手後継者の育成を積極的に行う。

これからも本会は、地域と保育園を結ぶ懸け橋となり、本会の活動全てが次代を担う子ども達のために反映されるものであるよう研鑽していく所存である。

■事務局・総務員会

1. 委員会構成	事務局 長	久居 麻紀子	(松戸市 音のゆりかご保育園)
	委員 長	田中 幸夫	(市川市 新井保育園)
	会 計	飯島 一幸	(船橋市 さくら保育園)
	委 員	猪瀬 貴大	(市川市 愛泉保育園)

2. 活動内容

(1) 総会の開催

5月15日 場所：千葉センシティタワー

(2) 理事会の開催

4月 17日	場所：きぼーる	出席者：	名
5月 8日	場所：きぼーる	出席者：	名
6月 19日	場所：きぼーる	出席者：	名
7月 17日	場所：きぼーる	出席者：	名
9月 18日	場所：きぼーる	出席者：	名
10月 16日	場所：きぼーる	出席者：	名
11月 20日	場所：きぼーる	出席者：	名
12月 18日	場所：きぼーる	出席者：	名
2月 19日	場所：きぼーる	出席者：	名
3月 19日	場所：きぼーる	出席者：	名

(3) 正副会長会議

8月	場所：未定	出席者：	名
1月	場所：未定	出席者：	名

3. 委員会開催

(1) 平成30年 4月 5日(木) 13時00分 ~ 17時00分
場所：音のゆりかご保育園(松戸市)
議題：総会準備

(2) 平成30年 4月 25日(水) 15時00分 ~ 18時00分
場所：新井保育園(市川市)
議題：総会準備

(3) 平成30年 5月 15日(火) 9時00分 ~ 11時00分
場所：千葉センシティタワー(千葉市)
議題：総会準備

(4) 平成30年 5月 29日(火) 13時30分 ~ 17時00分
場所：音のゆりかご保育園(松戸市)
議題：会費請求準備

(5) 平成30年 6月 26日(火) 13時00分 ~ 16時00分

場所：音のゆりかご保育園（松戸市）
議題：会費請求準備、全国私立保育園連盟署名準備

- (6) 平成30年 7月 13日（金） 15時00分 ～ 17時00分
場所：音のゆりかご保育園（松戸市）
議題：正副会長会議準備、理事会準備
- (7) 平成30年 9月 21日（金） 14時00分 ～ 17時00分
場所：さくら保育園（船橋市）
議題：理事会準備
- (8) 平成30年 10月 19日（金） 15時00分 ～ 17時00分
場所：音のゆりかご保育園（松戸市）
議題：理事会準備
- (9) 平成30年 11月 20日（火） 11時00分 ～ 13時00分
場所：きぼーる（千葉市）
議題：正副会長会議準備、理事会準備
- (10) 平成30年 12月 26日（水） 14時00分 ～ 17時00分
場所：さくら保育園（船橋市）
議題：会議
- (11) 平成31年 1月 15日（火） 14時00分 ～ 17時00分
場所：新井保育園（市川市）
議題：平成31年度総会準備
- (12) 平成31年 2月 26日（月） 13時00分 ～ 16時30分
場所：愛泉保育園（市川市）
議題：平成31年度総会準備
- (13) 平成31年 3月 22日（金） 13時00分 ～ 16時30分
場所：愛泉保育園（市川市）
議題：平成31年度総会準備

■広報委員会

1. 委員会構成	担当副会長	芝田 三津子	(市川市 原木保育園)
	委員長	藤井 威郎	(千葉市 チューリップ保育園)
	副委員長	平野 富昭	(船橋市 海神南保育園)
	副委員長	小室 香	(市川市 国府台保育園)
	委員	濱本 賢吾	(船橋市 三山つくし保育園)

2. 活動内容

- (1) Webサイト運営
ホームページを用いての発信、活動報告。
- (2) 各種情報、報告
ホームページの情報を、SNSなどを用いた配信の拡大を企画。
- (3) 保育ステップジャンプ
第46号、第47号の発行（ホームページ内）

3. 委員会開催

- (1) 平成29年 5月 15時00分 ～ 17時00分
場所：国府台保育園（市川市）
議題：年間研修報告等確認
- (2) 平成29年 7月 15時00分 ～ 17時00分
場所：チューリップ保育園（千葉市）
議題：保育ステップジャンプ検討
- (3) 平成29年 9月 15時00分 ～ 17時00分
場所：国府台保育園（市川市）
議題：保育ステップジャンプ作成
- (4) 平成29年 11月 15時00分 ～ 17時00分
場所：国府台保育園（市川市）
議題：ホームページ運営について
- (5) 平成29年 12月 15時00分 ～ 17時00分
場所：チューリップ保育園（千葉市）
議題：次年度事業計画
- (6) 平成30年 1月 15時00分 ～ 17時00分
場所：チューリップ保育園（千葉市）
議題：事業報告、収支報告、次年度事業計画

■研修委員会

1. 委員会構成	担当副会長	鈴木 眞廣	(富津市 和光保育園)
	委員長	長島 博樹	(佐倉市 光の子保育園)
	副委員長	小島 基江	(市川市 つくし保育園)
	副委員長	伊藤 未来	(松戸市 子すずめ保育園)
	委員	伊藤 朋成	(山武市 蓮沼保育園)
	委員	山口 和孝	(千葉市 若梅保育園)
	委員	門田 奈々	(松戸市 音のゆりかご保育園)
	委員	高橋 友範	(佐倉市 光の子保育園)

2. 活動内容

今、保育は都市部の待機児童対策に迫られ、「保育の質」が求められながら、「量」の確保にばかり目が向いていますが、「質」をきちんと考えなくてはと思っています。千葉県民間保育振興会の研修委員会では、「振興会独自の取り組み」として、保育の「質」を下記の2本の柱でとらえ、講義と実践を行き来して対話できる学び方を連続講座で積み重ねる研修を計画します。

研修趣旨：以下の2本柱の要素を踏まえて行っていきます。

- 1、園経営と保育哲学のエッセンス 都市の課題 郡部の課題
- 2、保育内容 保育の「新」と「真」と「芯」を考える

1、園経営と保育哲学のエッセンス 都市の課題 郡部の課題

一つ目の柱は、「保育経営と哲学」です。ただ企業の労働力をバックアップする役割を担うだけでなく、親と子の育ちの場を演出するのが保育園であり、そこに寄り添う保育者も保育園も育てられ、さらにそこに地域も取り込まれることで、人間の育ちに関わり合い、付き合うことを喜び合える経営哲学や理念を醸成するということです。

そのために、保育カウンセリング研修、人間関係向上講座、そして、昨年度の保育向上講座を継続的に実施して、「人間関係の質・職場風土の質」について学んできました。同僚と子どものこと、保育のこと、家庭との連携協働のことなど、気兼ねなく語り合える職場の風土はどう創りだしていったらいいのでしょうか。29年度も、引き続いて会員園の参加を重層的に広げて、研修と議論で深めたいと思います。

2、保育内容 保育の「新」と「真」と「芯」を考える

二つ目の柱は、保育内容です。これまで、「子ども理解の質」という視点から、子どもがどんな心情を持って「今ここにいる」のかをエピソードを持ち寄り、参加者同士の分かち合いを通して子ども理解を高め、その心持ちへの向き合い方・響き合い方を体験的に学んできたのが保育実践研究会です。また、保育場面の動画をみながら、保育の理論と実践の対話で昨年度好評いただき、「回数を増やして」というご要望にお応えして久保健太先生にお願いして、3回連続講座としました。また、研修委員会ではこれまで、「子どもの育ちを支える文化の質」として、保育園の環境というテーマを視点にして学ぶ機会が弱かったことに気づき、29年度はこの分野に造形の深い高山静子先生をお招きして新たな連続講座として企画し

ました。

これからの保育を学び合う充実した研修ですので、これまで、参加の機会が作れなかった園からも、是非とも参加お待ちしております。

研修会

(1) 久保健太先生 連続3回講座

動画を見ながら「おもしろそう」の出会いから保育を考える

講師：関東学院大学教育学部専任講師 久保 健太氏

時間：14時00分 ～ 17時00分

定員：40名

第1回目 10月 24日 場所：きぼ一る 参加者：未定

第2回目 11月 21日 場所：きぼ一る 参加者：未定

第3回目 12月 12日 場所：きぼ一る 参加者：未定

(2) 高山静子先生 連続2回講座

保育の「質」を環境構成から考える

講師：東洋大学ライフデザイン学部生活支援学専攻 准教授 高山 静子氏

時間：14時00分 ～ 17時00分

定員：40名

第1回目 6月 1日 場所：きぼ一る 参加者：未定

第2回目 9月 15日 場所：きぼ一る 参加者：未定

(3) 保育者の人間関係力を育てる講座（5回連続研修会）

講師：全国私立保育連盟育児カウンセラー養成講座

元講師兼特別委員 池田 祥太郎氏

時間：10時00分 ～ 16時30分

定員：30名

第1回目 6月 8日 場所：きぼ一る 参加者：未定

第2回目 7月 11日 場所：きぼ一る 参加者：未定

第3回目 8月 10日 場所：きぼ一る 参加者：未定

第4回目 9月 7日 場所：きぼ一る 参加者：未定

第5回目 10月 19日 場所：きぼ一る 参加者：未定

(4) 保育実践研修会（9回連続研修会）

講師兼ファシリテーター：和光保育園園長 鈴木 眞廣氏

ファシリテーター：千葉明德短期大学准教授 小久保 圭一郎氏

時間：14時00分 ～ 17時00分

定員：40名

第1回目 6月 22日 場所：千葉明德短期大学 参加者：未定

第2回目 7月 20日 場所：千葉明德短期大学 参加者：未定

第3回目 8月 24日 場所：千葉明德短期大学 参加者：未定

第4回目 9月 21日 場所：千葉明德短期大学 参加者：未定

第5回目 10月 12日 場所：千葉明德短期大学 参加者：未定

第6回目 11月 9日 場所：千葉明德短期大学 参加者：未定

第7回目	12月	14日	場所：千葉明德短期大学	参加者：未定
第8回目	1月	18日	場所：千葉明德短期大学	参加者：未定
第9回目	2月	22日	場所：千葉明德短期大学	参加者：未定

3. 委員会開催

- (1) 平成29年 4月 13日(木)
場所：音のゆりかご保育園(松戸市)
議題：研修案内要項発送について

- (2) 平成29年 5月 24日(水) 予定
場所：
議題：平成30年度に向けての研修会の在り方

- (3) 平成29年 月
場所：
議題：

- (4) 平成29年 月
場所：
議題：

- (5) 平成29年 月
場所：
議題：

- (6) 平成30年 月
場所：
議題：

- (7) 平成30年 月
場所：
議題：

■調査要望委員会

1. 委員会構成	担当副会長	丸山 純	(八千代市	第二勝田保育園)
	委員長	高橋 弘道	(香取市	明照保育園)
	副委員長	熱田 寛明	(匝瑳市	東保育園)
	副委員長	橘 朱美	(松戸市	いわさき保育園)
	委員	鈴木 眞廣	(富津市	和光保育園)
	委員	武田 愛真	(流山市	おおたかの森ヒルズナーサリースクール)
	委員	服部 公哉	(船橋市	ナーサリー木の実)
	委員	村上 律子	(市川市	あじさい保育園)

2. 活動内容

(1) 保育制度の調査、研究

(2) 県への要望書作成

(3) 地域代表者会議の開催

3. 委員会開催

(1) 平成30年 4月

場所：未定

議題：要望内容の検討

(2) 平成30年 5月

場所：未定

議題：要望内容の検討、調査内容検討

(3) 平成30年 6月

場所：未定

議題：要望内容の検討、調査内容検討

(4) 平成30年 6月

場所：未定

議題：地域代表者会議開催

(5) 平成30年 7月

場所：未定

議題：要望内容の検討、調査内容検討

(6) 平成30年 8月

場所：千葉県議員会館

議題：要望書提出

(7) 平成30年 9月

場所：未定

議題：調査内容検討

(8) 平成30年 11月

場所：未定

議題：地域代表者会議開催

(9) 平成31年 1月

場所：未定

議題：調査報告内容検討

(10) 平成31年 3月

場所：未定

議題：調査報告内容検討、次年度活動計画検討

場所：未定

議題：地域代表者会議開催

■経営研究委員会

1. 委員会構成	担当副会長	篠田 光代	(流山市	八木北保育園)
	委員長	後藤 敏宏	(船橋市	こでまり保育園)
	副委員長	嶋本 賢修	(白井市	白井保育園)
	副委員長	村上 輝子	(流山市	えどがわ南流山保育園)
	委員	三津田 優	(船橋市	かもめ保育園)
	委員	杉本 正人	(船橋市	たかね台ベビーホーム)
	委員	富澤 真史	(白井市	ひまわり保育園)

2. 活動内容

- (1) 千葉県私立大学短期大学協会との情報交換会の企画・実施
- (2) 経営に関する研修会の企画・実施
- (3) 千葉県民間保育園フェスタの検討
- (4) 全国私立保育園連盟全国調査部長会議への委員派遣

3. 委員会開催計画

- (1) 平成30年 4月
場所：未定
議題：情報交換会に向けた調査・企画
- (2) 平成30年 5月
場所：未定
議題：情報交換会企画並びにフェスタの検討
- (3) 平成30年 6月
場所：未定
議題：情報交換会実施並びに経営研修会について
- (4) 平成30年 7月
場所：未定
議題：経営研修会について
- (5) 平成30年 9月
場所：未定
議題：経営研修会について
- (6) 平成30年 10月
場所：未定
議題：経営研修会の実施

■保育者の集い委員会

1. 委員会構成

担当副会長	丸山 純	(八千代市	第二勝田保育園)
委員長	飯田 秀正	(山武市	若杉保育園)
副委員長	山田 裕宇記	(松戸市	小金西グレース保育園)
副委員長	岩間 真佐代	(浦安市	弁天保育園)
委員	菅野 寛子	(船橋市	田喜野井旭こども園)
委員	桑原 遼	(市川市	宮久保保育園)
委員	鈴木 秀弘	(富津市	和光保育園)
委員	山崎 竜二	(千葉市	若竹保育園)
委員	渡辺 信哉	(長生郡	愛光保育園)

(派遣委員)

委員	小林 元	(流山市	けやきの森保育園 おおたかの森園)
委員	松丸 彩未	(松戸市	佑和保育園)
委員	田村 由紀子	(船橋市	あまねの杜保育園)
委員	三橋 吾郎	(八千代市	第二勝田保育園)
委員	中川 夕実	(市川市	行徳第二保育園)
委員		(市川市	保育園)
委員		(船橋市	保育園)
委員		(松戸市	保育園)
委員		(白井市	保育園)
委員		(流山市	保育園)

他5名

2. 活動内容

(1) 平成30年 1月 27日(土) 第22回保育者の集い 開催

3. 委員会開催

(1) 平成29年 4月

場所：西船橋出張所

議題：第1回役員会・第22回保育者の集いについて

(2) 平成29年 5月

場所：西船橋出張所

議題：第2回役員会・第1回保育者の集い委員会

(3) 平成29年 6月

場所：西船橋出張所 予定

議題：第3回役員会・第2回保育者の集い委員会

(4) 平成29年 7月

場所：未定

議題：第4回役員会・第3回保育者の集い委員会

- (5) 平成29年 8月
場所：会場見学 予定
議題：第5回役員会
- (6) 平成29年 9月
場所：未定
議題：第6回役員会・第4回保育者の集い委員会
- (7) 平成29年 10月
場所：未定
議題：第7回役員会・第5回保育者の集い委員会
- (8) 平成29年 11月
場所：会場見学（11月～12月）
議題：第8回役員会・第6回保育者の集い委員会（11月 or 12月）
保育者の集い案内要項発送
- (9) 平成29年 12月
場所：会場見学（11月～12月）
議題：第9回役員会・第6回保育者の集い委員会（11月 or 12月）
- (10) 平成30年 1月 初旬
場所：第二勝田保育園 予定
議題：第10回役員会・第7回保育者の集い委員会
保育者の集い参加券発送
- (11) 平成30年 2月
場所：未定
議題：第11回役員会・第8回保育者の集い委員会・反省会
- (12) 平成30年 3月
場所：未定
議題：第12回役員会・第23回保育者の集い大会について

■青年部会

1. 部会構成 **※36ページ参照**

2. 活動内容
 - (1) 対内研修・対外研修の企画実施

 - (2) 広報誌・インターネットを活用した広報活動の実施

 - (3) 会員拡大を目的とした事業の実施

3. 活動計画
 - (1) 平成30年 5月
 場所：未定
 内容：青年部全体会&研修会

 - (2) 平成30年 9月
 場所：未定
 内容：研修会

 - (3) 平成30年 9月 13日(木) ～ 14日(金)
 場所：兵庫県(神戸市)
 内容：(公社)全国私立保育園連盟青年会議神戸大会

 - (4) 平成30年 12月
 場所：未定
 内容：研修会

 - (5) 平成31年 1月
 場所：未定
 内容：保育者の集い

 - (6) 平成31年 2月 18日(月) ～ 19日(火)
 場所：未定
 内容：未定

第5号議案

平成29年度 収支予算書(案)

(単位：円)

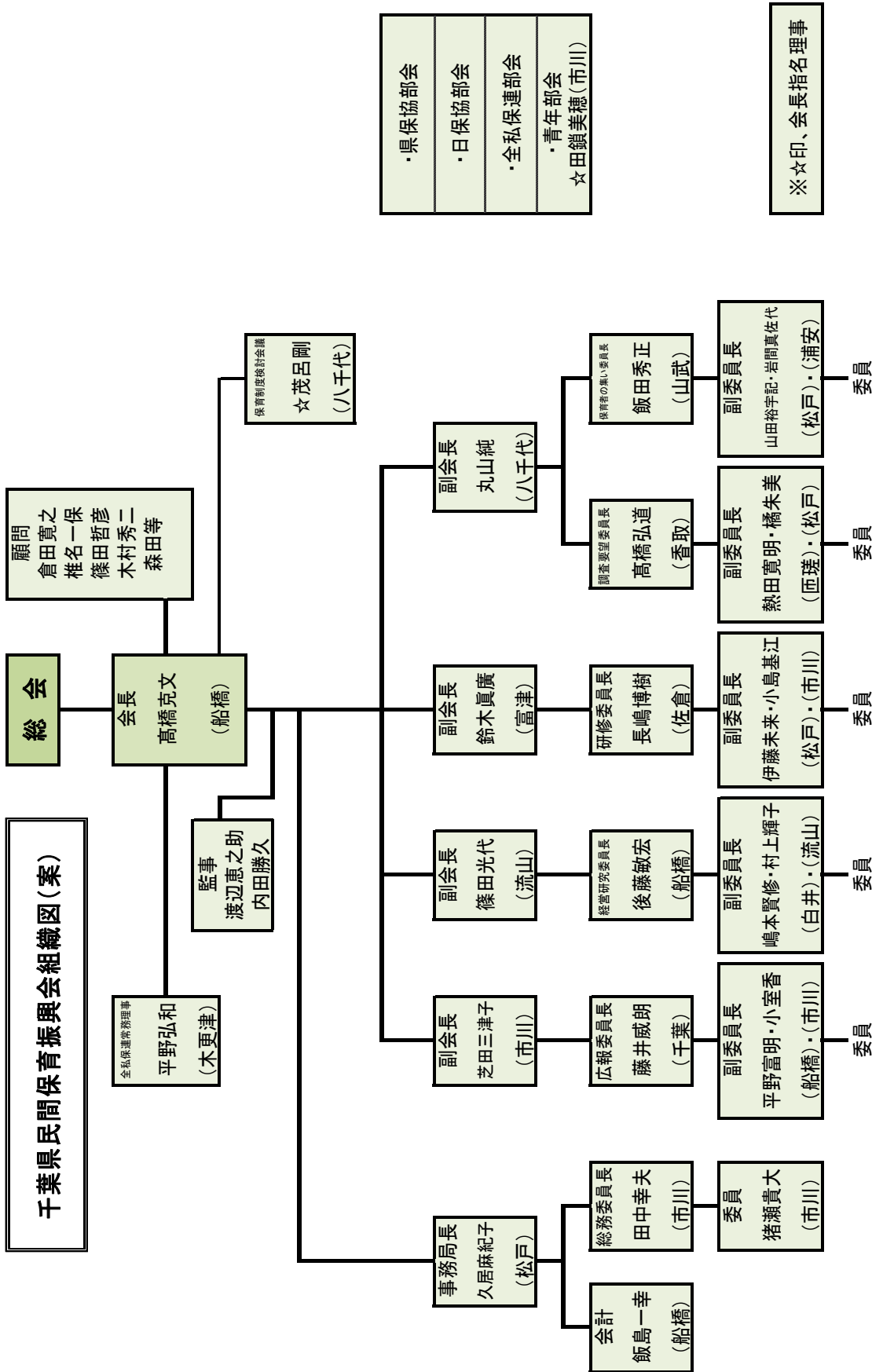
科 目		予 算 額	前年度予算額	増 減	摘 要
(収入の部)					
1	会 費 収 入	2,540,000	2,450,000	90,000	
2	基 金 ・ 寄 付 金 収 入	0	0	0	
3	事 業 費 収 入	2,410,000	2,390,000	20,000	
	01 総会参加費	200,000	220,000	△ 20,000	
	02 プロジェクト参加費	140,000	140,000	0	市町村代表者会議
	03 研修会参加費	660,000	590,000	70,000	
	04 保育者の集い参加費	140,000	140,000	0	ブース出店収入
	05 就職フェスタ参加費	270,000	200,000	70,000	
	06 全私保連地方組織強化費	1,000,000	1,100,000	△ 100,000	
4	全私保連関係ブロック研修費補助金	25,000	25,000	0	
5	基 金 繰 入 金	0	0	0	
6	積 立 金 取 崩 収 入	0	0	0	
7	戻 し 入 れ 収 入	0	0	0	
8	雑 収 入	600,000	500,000	100,000	
9	前 期 繰 越 金	3,254,216	2,072,234	1,181,982	
収 益 計		8,829,216	7,437,234	1,391,982	
(支出の部)					
科 目		予 算 額	前年度予算額	増 減	摘 要
1	事 業 支 出	5,340,000	3,560,000	1,780,000	
	01 総会費	700,000	650,000	50,000	
	02 プロジェクト推進費	2,000,000	490,000	1,510,000	
	03 研修会開催費	1,210,000	1,040,000	170,000	
	04 保育者の集い開催費	1,160,000	1,180,000	△ 20,000	
	05 就職フェスタ開催費	270,000	200,000	70,000	
2	事 務 費 支 出	2,619,000	2,139,000	480,000	
	01 理事会費	150,000	150,000	0	
	02 各委員会運営費	819,000	639,000	180,000	
	03 通信費	200,000	100,000	100,000	
	04 印刷製本費	250,000	150,000	100,000	
	05 消耗品費	30,000	30,000	0	
	06 交通費	400,000	400,000	0	
	07 派遣助成費	400,000	300,000	100,000	
	08 負担金	70,000	70,000	0	関東ブロック
	09 雑費	300,000	300,000	0	
3	繰 入 金 支 出	0	0	0	
	01 積立金繰入	0	0	0	
	02 大会繰出金	0	0	0	
4	予 備 費	870,216	1,738,234	△ 868,018	
費 用 計		8,829,216	7,437,234	1,391,982	
収 支 差 額		0	0		

平成30年度 千葉県民間保育振興会役員

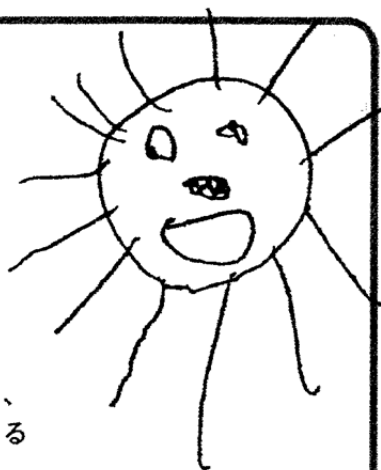
顧問	倉田 寛之		
	椎名 一保		
	篠田 哲彦		
	木村 秀二		
	森田 等		
監事	内田 勝久	船橋市	やまびこ保育園
	渡辺 恵之助	一宮町	東浪見こども園
会長	高橋 克文	船橋市	丸山旭保育園
事務局長	久居 麻紀子	松戸市	音のゆりかご保育園
副会長	鈴木 眞廣	富津市	和光保育園
	芝田 三津子	市川市	原木保育園
	篠田 光代	流山市	八木北保育園
	丸山 純	八千代市	第二勝田保育園
保育制度検討会議議長	茂呂 剛	八千代市	新木戸保育園
理事	平野 弘和	木更津市	岩根保育園
	高橋 弘道	香取市	明照保育園
	飯田 秀正	山武市	若杉保育園
	後藤 敏宏	船橋市	こでまり保育園
	田中 幸夫	市川市	新井保育園
	飯島 一幸	船橋市	さくら保育園
	平野 富昭	船橋市	海神南保育園
	嶋本 賢修	白井市	白井保育園
	長島 博樹	佐倉市	光の子保育園
	山田 裕宇記	松戸市	小金西グレース保育園
	熱田 寛明	匝瑳市	東保育園
	岩間 真佐代	浦安市	弁天保育園
	伊藤 未来	松戸市	子すずめ保育園
	橘 朱美	松戸市	いわさき保育園
	藤井 威朗	千葉市	チューリップ保育園
	小室 香	市川市	国府台保育園
	小島 基江	市川市	つくし保育園
	田鎖 美穂	市川市	花の子保育園
	村上 輝子	流山市	えどがわ南流山保育園
	〇〇 〇〇	〇〇市	〇〇〇〇保育園
〇〇 〇〇	〇〇市	〇〇〇〇保育園	
〇〇 〇〇	〇〇市	〇〇〇〇保育園	
〇〇 〇〇	〇〇市	〇〇〇〇保育園	

平成30年度 青年部会員

部会長	田鎖 美穂	市川市	花の子保育園
事務局長	飯島 一幸	船橋市	さくら保育園
副部会長	後藤 敏宏	船橋市	こでまり保育園
	田中 幸夫	市川市	新井保育園
委 員	小島 基江	市川市	つくし保育園
	田中 真雅子	市川市	愛泉保育園
	猪瀬 貴大	市川市	愛泉保育園
	桑原 遼	市川市	みやくぼ保育園
	山口 輝記	市川市	キッド・スティ南行徳保育園
	松丸 健太郎	市川市	かいづか保育園
	小山 良磨	船橋市	ゆいまーる保育園
	濱本 賢吾	船橋市	三山つくし保育園
	菅野 寛子	船橋市	田喜野井旭こども園
	服部 公哉	船橋市	ナーサリー木の実
	佐藤 智子	船橋市	印内保育園
	多治見 江梨	船橋市	杉の子保育園
	山田 裕宇記	松戸市	小金西グレース保育園
	橘 朱美	松戸市	いわさき保育園
	森田 雅宏	松戸市	つぼみ保育園
	日暮 孝行	松戸市	八景台保育園
	富澤 真史	白井市	ひまわり保育園
	渡辺 信哉	一宮町	愛光保育園
	伊藤 朋成	山武市	蓮沼保育園
	田口 奏大	八千代市	大和田西保育園
佐藤 聖子	流山市	南流山保育園ひびき	
村上 輝子	流山市	えどがわ南流山保育園	
山本 亮平	流山市	ピオーネ流山保育園	
青木 唯人	流山市	もりの町南流山保育園	



保育園および園児を さまざまなリスクから サポートします



保育園経営には、さまざまなリスクが伴います。
(公社)全国私立保育園連盟指定代理店である(有)ゼンポでは、
保育園経営はもちろんのこと、園児をとりまくリスクに関する
各種保険を取り扱っております。

全私保連 保険制度

〔保育園賠償責任保険〕
〔保育園児団体傷害保険(学校契約団体傷害保険特約付帯普通傷害保険)〕
〔特別保育事業賠償責任保険〕
など、保育園経営におけるリスクに関する保険を
ラインナップしています。また、それらを総合的に
補償するセットプランもご用意しております。

園児総合保障 共済制度

保育園児を24時間補償する
共済制度(子ども総合保険)です。
保育者にとっては一般契約に比べて
団体契約による割引の適用で割安な掛金で
補償を確保することができます。

上記以外にも、「学童保育」などの、保険を取り扱っております。
ご照会は、下記連絡先にどうぞ。

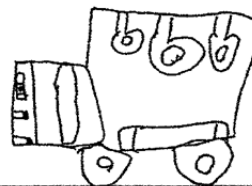
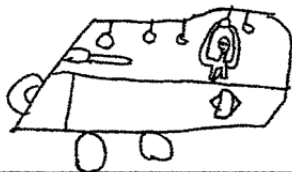
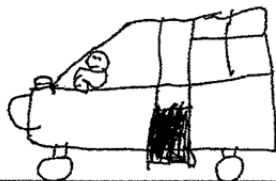
(公社)全国私立保育園連盟指定・東京海上日動火災保険株式会社代理店

有限会社ゼンポ

〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館内
TEL 03-3865-3881 FAX 03-3865-2806

〈引受保険会社〉
東京海上日動火災保険株式会社
担当課：公務第二部 公務第一課
TEL：03-3515-4134

このご案内は全私保連保険制度・園児総合保障共済制度の概要についてご紹介したものです。保険の内容は本保険制度のパンフレットをご覧ください。詳細は契約者である公益社団法人全国私立保育園連盟にお渡しする保険約款によりますが、ご不明点がありましたら、取扱代理店または保険会社までお問い合わせください。また、ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。



平成30年3月20日

協議事項	No.
審議事項	

委員会名	経営研究委員会	
担当副会長	篠田 光代	印
委員長	後藤 敏宏	印
議案作成者	富澤 真史	印

別紙資料	<input checked="" type="checkbox"/> 有・無	枚
------	---	---

千葉県民間保育振興会

「養成校・保育施設の情報交換会」企画並びに予算（案）について

I、事業要綱

1、事業実施に至る背景・趣旨

近年、「保育士養成校と保育現場の協働」が求められている背景には、学生の意識と保育現場のミスマッチや養成校・学生・保育施設、三者間の意識のズレがあることが挙げられます。このような状況がある中、特に、県内保育士養成校との連携を強化推進していくことは重要なことであると感じます。

学生を送り出す養成校とそれを受け入れる保育施設間で懇談の機会を設けることにより、互いが抱える問題を共有し、県内養成校との連携を強化推進に繋ぐべく「養成校・保育施設の情報交換会」を企画します。

2、事業対象者

- (1) 対外対象者 千葉県内保育士養成校 職員
- (2) 対内対象者 千葉県民間保育振興会 理事者、加盟園理事長・園長等

3、事業目的（対外）

保育現場の現状や求められている保育者像等を知る事で、保育者養成に役立てていただく。また、県内の民間保育施設の魅力を感じ、就職支援に繋げていただく。

4、事業目的（対内）

現在の学生の実態（特徴、意識、志向等）や養成校教育の実状を知り、現場の現状と擦り合わせることで相互理解を深める。また、養成校との関係性をさらに深めて、県内民間保育施設の就職へと繋げる。

II、事業概要

1、実施日時

平成30年6月19日（火曜日） 13時30分～17時00分（受付13時00分～）

2、実施場所・会場

西船橋出張所

所在地：〒273-0031

千葉県船橋市西船4-17-3

TEL：047-433-4321

3、予算総額
50,000円

平成30年度 養成校と保育施設の情報交換会 予算書(案)			(単位：円)
科 目		予 算 額	摘 要
(収入の部)			
1	繰入金収入	0	
2	事業費収入	50,000	
		50,000	
収 益 計		50,000	
科 目		予 算 額	摘 要
(支出の部)			
1	事業費支出	48,000	
	会場設営費	10,000	看板
	運営費	5,000	
	講師関係費	0	
	広報費	0	
	印刷製本費	9,000	
	消耗品費	1,000	
	通信費	23,000	切手代
	雑費	0	
2	事務費支出	0	
3	予 備 費	2,000	
	予備費	2,000	
	本部会計戻入	0	
費 用 計		50,000	
収 支 差 額		0	

4、コンプライアンス確認事項
なし

5、参加員数計画並びに参加推進方法

対外対象者： 20名（千葉県内保育士養成校 職員）
対内対象者： 20名（千葉県民間保育振興会 理事者、加盟園理事長・園長等）
計 40名

参加者向けの対応
・参加推進方法
①千葉県内養成校への案内文配布

6、外部協力者・協力種別

なし

7、対外配布資料の有無

なし

8、実施組織

主催：千葉県民間保育振興会
主管：千葉県民間保育振興会 経営研究委員会

III、事業内容

1、事業名 「養成校・保育施設情報交換会」

2、開催スケジュール

開始時刻	終了時刻	内 容	担 当 者	備 考
12:00		委員会集合		
13:00		受付		
13:30		会長挨拶	高橋克文会長	
13:45	14:30	1部 養成校から（各校3分以内）		
14:30		休憩		
14:40	15:40	2部① 情報交換会（60分）		
15:40		移動・休憩		
15:50	16:50	2部② 情報交換会（60分）		
16:50		副会長謝辞	篠田光代副会長	
17:00		完全撤収		アンケート回収
		移動		
		懇親会		

3、詳細

(1) 内容

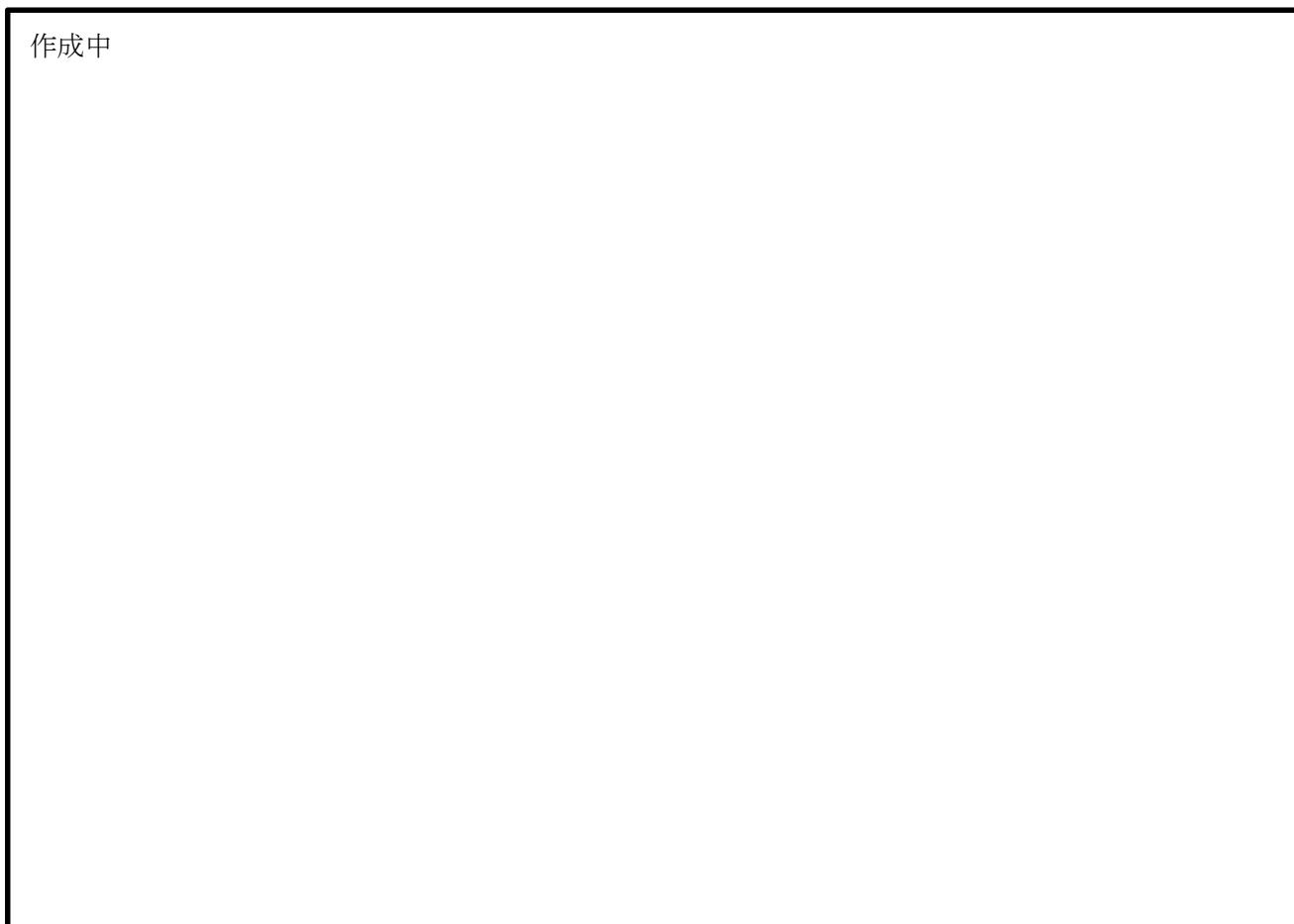
振興会理事と保育者養成校関係者と懇談し、保育施設と養成校の相互理解を深める。また、それぞれの立場から今後の県内の民間保育業界発展のための意見交換の場とする。

事前に行ったアンケートの回答を基に、情報交換・意見交換の場とする。

(2) 役割分担

総	括	:	篠田 光代	受	付	:	嶋本 賢修
司	会	:	後藤 敏宏	会 場 設 営 担 当	:	三津田 優	
備 品 担	当	:	富澤 真史	連 絡 係	:	村上 輝子	
写 真 撮	影	:	藤井 威郎 (広報)				

(3) 会場設営図



(4) 備品リスト

備品リスト

備品名	数量	手配先	備考
受付セット (名簿・ペン・垂れ幕)	1 式	こでまり	
音響 (マイク・アンプ)	1 式	西船出張所	
案内文	1 式	こでまり	
参加者アンケート	3 5 枚	こでまり	
当日配布資料	一式	こでまり	
お茶	3 0 本	白井	
参加者名簿	1 式	ひまわり	

平成30年4月吉日

各位

千葉県民間保育振興会
会 長 高橋 克文
経営研究委員会
委員長 後藤 敏宏

千葉県民間保育振興会

「養成校・保育施設の情報交換会」の開催について（ご案内）

皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、近年、待機児童問題と並行して保育士不足の問題が深刻化しています。その背景には、新卒者の早期離職や資格取得後の他職への就業等があると思います。また、千葉県内の民間保育施設においても保育士確保に腐心しております。今回、それぞれの立場から、問題、課題、動向、要望等を意見交換する事で相互理解を深め、県内の民間保育業界の発展に繋げて参りたいと思います。

つきましては、平成30年度千葉県民間保育振興会「養成校・保育施設の情報交換会」を下記のとおり開催いたしますので、ご出席下さいますよう宜しくお願い申し上げます。

記

- 〔日 時〕 平成30年6月19日（火）13：30～17：00
（受付）13：00～
懇親会：17：30～19：00※場所調整中
- 〔場 所〕 西船橋出張所
住 所：船橋市西船4-17-3
TEL：047-433-4321
※交通案内 裏面参照
- 〔参加対象者〕 千葉県内保育士養成校 職員
千葉県民間保育振興会 理事者、加盟園理事長・園長等
- 〔参加費〕 **無料**（懇親会参加者は4,000円）
- 〔内 容〕 保育士養成校職員と保育施設関係者との情報、意見交換等
- 〔申込み方法〕 裏面の申込書記入のFAXかメールにて
- 〔申込み〆切〕 平成30年5月●日（●）

問合せ・申し込み先

千葉県民間保育振興会 経営研究委員会

ひまわり保育園 富澤 真史 メール smile@mx3.alpha-web.ne.jp

TEL 047-491-8384 FAX 047-491-8394

養成校・保育施設の情報交換会 参加申込書

学校・施設名 _____

参加者

役職・担当等	氏名	交流会 (17:30~)
		参加・不参加
		参加・不参加
		参加・不参加

※お時間の関係上、名刺交換は終了後にお願いいたします。

申し込み先

千葉県民間保育振興会 経営研究委員会
ひまわり保育園 富澤 真史 Mail : smile@mx3.alpha-web.ne.jp
TEL 047-491-8384 FAX 047-491-8394

申込み〆切 平成30年5月●日 (●)

西船出張所 交通案内



交通案内 (電車利用)
JR 西船橋駅から徒歩約 5 分、
京成本線京成西船駅から徒歩約 3 分
—西船出張所—
住所 千葉県船橋市西船 4-17-3
電話番号 047-433-4321
FAX 番号 047-433-1153

※お車でお越しの方は、近くのコインパーキングをご利用ください。

平成30年6月19日

千葉県民会保育振興会
経営研究委員会

千葉県民間保育振興会

「養成校・保育施設の情報交換会」 アンケート

本日は、「養成校・保育施設の情報交換会」ご参加いただきましてありがとうございます。
今後、企画運営する上で参考とさせていただきますので、アンケートにご協力いただけますよう、お願い申し上げます。

●今回、情報交換会の内容は参考になりましたでしょうか？

- 1 大変参考になった 2 参考になった 3 ふつう 4 あまり参考にならなかった

特に参考になった内容、もっと知りたかった内容等お書き下さい。

[]

●感想、お気づきの点等ございましたらお書き下さい。

[]

○千葉県民間保育振興会加盟園の皆様にお聞きします。

今後、経営に関する研修について興味がある若しくはやって欲しいテーマがあればお聞かせ下さい。

[]

ご協力ありがとうございました。

保育士採用に関する補助要綱状況調査最終報告書

千葉県民間保育振興会 会長 高橋 克文
調査要望委員会 委員長 高橋 弘道

趣 旨

待機児童の解消に向け、東京はじめ都市部を中心に定員枠の拡大、新設園の整備が継続して進む中、保育士不足は深刻な問題をなっています。

各自治体もその状況に手をこまねている訳ではなく、問題解決に向けて処遇の改善をはじめとした手当を増やす施策等を競っていますが、状況改善には至っていません。

むしろ、そうした保育士囲い込み政策は、保育士不足を全国的にひろめている懸念すらあります。そこで、保育士不足解消として各市がどのように補助制度を作り、各園それらをどのように利用しているか等、それに基づいた制度設計について国や県に要望していく為、現場の実態について調査を行いました。

内 容

- 市川、船橋、松戸、流山、八千代の5市の補助要綱状況に関する事
- 各市の補助に対する保育園の対応について
- キャリアアップ補助金の対応について
- その他

調査対象

千葉県民間保育振興会会員園 回答数/会員園数 = 124 / 248 (回収率 50 %)

※全ての設問に全回答園が記入していませんので、必ずしも各項目の総数が回答会員数と同数とはなっていません。

調査時期

平成29年度 7～10月

(8月末第1期締め切り、10月末最終締め切り)

調査方法

調査書を配布、回収する。集計結果は、振興会ホームページ等の広報を通して還元する。

1、市町の単独補助金について、お書き下さい。

給与上乗せ補助金にどう思われますか。

十分満足（ 5 ） 満足（ 19 ） ふつう（ 16 ） 不満足（ 16 ）
制度はない（ 9 ） 無回答（ 4 ）

その理由について具体的に教えて下さい。

<十分満足・満足>

- ・市単独補助金を補助して頂いていることで離職を止めることに繋がっている（浦安市）
- ・他市では行っていないところがあるので優遇されていると思う。（浦安市）
- ・元々の給与に問題があると感じていなかったのですが、どんどん支給額が増えることに不安を感じる。お金だけでない部分がこの仕事にはあるので、この手当はずっと続かないことやしっかりやりがいの感じる働きをするように繰り返し伝えている。（浦安市）
- ・市の財政上、現在以上は望めないと感じるので、継続性に不安が大きい。上がった方がいいが下げるのは大きな反発が予想される。（松戸）
- ・現状としては十分に満足だが、今後、継続が不安（松戸市）
- ・仕事に活力が出てきた。（松戸市）
- ・社会保険料の負担が増額する部分については、検討して頂きたい。（船橋市）
- ・保育士にとっては有難い補助だと思われます。しかし、他職種との差がつき、差別感が生じやすい。保育園の仕事をする者全てに同じく考えて頂きたい。（船橋市）
- ・市単で年収が45万円程度上がるので、職員の生活を保障出来るから十分有難く思っている。（船橋市）
- ・近隣地域に比べると、配慮してもらっている。（船橋市）
しかし、他職員との差がつき差別感が生じやすい。保育園での仕事をする者全て、同じく考えて頂きたい。（船橋市）
- ・他市に比べて充実していると思われるが、隣接する東京都との差が開いていることが不安。又、調理員の額が低いことで、質の高い人材を確保する事が難しくなりつつある。（船橋市）
- ・保育士について32,100円/月有り、有効に機能している。（船橋市）
- ・県の補助を合わせ30,000円となる予定ですが、対象を全職員に広げてもらいたい。（八千代市）
- ・少しでも出して頂けることに、感謝の気持ちです。（市川市）

<ふつう>

- ・以前は、助成金はありませんでしたので、有難いと思っています。（船橋市）
- ・いつまで続くのか不安がある。（船橋市）
- ・以前は、助成金はありませんでしたので、有難いと思っています。（船橋市）
- ・金額的には市として出していると思うが、他市のような明確な出し方ではないので分かりづらい。
(市川市)
- ・給与上乗せされても、一般社会から比べると安い給与の為。（松戸市）
- ・補助金自体とてもありがたいものである。しかし基本給水準が低い為満足にはならない。人材確保に役立つ制度とイコールするのはまだ弱いものだと思う。（大網）

- ・これまでの経験年数によって、保育士、栄養士、調理師、看護師等加算されていましたが、県の補助金が加算されていることで、1年目から11年目までの保育士が一律で高くなっています。保育士確保の為という考えからすると、ベテランの保育士に対しても優遇されても良いのではないかと。
- ・船橋、市川市に近く職員が他市へ流れている。10月から市、県単補助で3万円のベースアップが可能になり近隣との格差が少なくなった。(白井市)

<不満足>

- ・保育士以外の加算も考えて欲しい。特に栄養士。(船橋市)
- ・保育士以外、事務、栄養士、園長などにも出して欲しい。(流山市)
- ・新採用におけるメリットはあるが、長期間低賃金で頑張ってくれている中堅以上の保育士には上乗せがなく、新人とベテランの賃金差がなくなっていく。(松戸市)
- ・金額が低い。目に見えて上乗せ額が分かりづらい。(松戸市)
- ・経験年数が低い職員に対しての補助が高すぎる。同等の補助を経験のある職員にも補助すべき。(松戸市)
- ・経験年数だけの基準では支給に無理があり、40,000円上限を決めず支給対象職員を増額出来れば良いと考えます。(市川市)
- ・月額5,000円です。公私格差に繋がらないから。
- ・もっと金額を上乗せして欲しい。(市川市)
- ・メディアでは、2万円とか報道されていたのに、市川は「既に支払っている」から1万円のみと言われた。職員が納得しないと思うし、増額されたという実感がない。(市川市)
- ・補助の出し方が複雑。(千葉市)
- ・そもそも、市区町村での給与差額があること自体、不満足である。(山武市)

<どちらともいえない>

- ・保育士の雇用を目的としても雇用される立場であれば、対象者の枠を広げて欲しい。
(保育士のみでなく、園長も含め保育にたずさわる職員全て) (船橋市)
- ・他市町村にも運営している園があるため取り入れにくい。(松戸市)
- ・職員処遇や保育施設従事者支援等、給与に関する補助金を複雑にする必要はあるのか。分かりやすく簡素化できないのだろうか。(松戸市)
保育士不足の中、一つの差別化を図る手段だとは思いますが、金額を毎年上げていったりするのは根本的な解決ではないと思う。しかしその中でも、こうして手厚く処遇を改善して頂いて非常にありがたく思います。
- ・近隣の市町村に比べ、補助金を付けて頂けることがあまりない。(富里)

<考察>

満足の回答が多かったですでしたが、必ずしも十分と感じてはいないようです。理由として職員間に差別化ができ、職場、運営を混乱させている、という意見が多く見られました。

依然として保育士給与が他産業と比較すると低額にとどまる中、十分な数のいない保育士を各市が補助金で取り合っている状況と言えます。保育士をはじめとした保育園に勤める職員に、他産業と比べても見劣りのしない給与の出せる制度を作り、保育に携わる人材を十分確保できなければ根本的に状況は改善しないでしょう。また市の財政力に限りがある中、制度が今後も続くのかには不安という声もありました。それでも待機児童もいる現状で、補助金を削ることは他市との比較の中で保育士確保にすぐに支障を来すことは間違いないでしょう。

○家賃補助についてどう思われますか。

十分満足（ 4 ） 満足（ 17 ） ふつう（ 13 ） 不満足（ 20 ）
制度はない（ 14 ） 無回答（ 1 ）

その理由について具体的にお教え下さい。

<十分満足・満足>

- ・法人として利用はしていないが、利用できるの良いと思っている。（浦安市）
- ・補助金支給対象者は満足している。しかし対象者でない職員との間に格差が生じている。（浦安市）
- ・法人として利用していないが、利用できるの良いと思っている（浦安市）
- ・一人暮らしをするにあたり、十分な金額だと思う。（浦安市）
- ・制度は利用していない。何故ならば1人暮らしの職員のほとんどが制度を受けることが出来ない為。（浦安市）
- ・そもそもやりすぎと感じている。給与改善がなされるなら不必要。財源の問題、税に関する手続きの手間、対象外職員との格差などの問題点が多い。5年という期限は賃貸契約（2年）との相性が悪い。（松戸）
- ・上京して勤務している職員がいるので助かります。（松戸市）
- ・金額が低い。目に見えて上乗せ額がわかりづらい。（松戸市）
- ・採用にあたり家賃補助を魅力と勘じて応募者が多く感じられる。実際に法人でも利用者が多い。（松戸市）
- ・保育士については、魅力のある内容と思う。船橋市の限定ではなく、限定エリアを広げて欲しい。
（同法人、学校内等、移動を想定して）（船橋市）
- ・自宅からの通勤が不可能と思われる人材も応募しやすくなり、効果は見えてきている。（船橋市）
- ・今年度から5か月未満に制限がなくなり、制度を利用し易くなったから。（船橋市）
- ・おかげで採用も今年度は間に合った。（船橋市）
- ・10年間と区別がある為、ベテラン確保には繋がらず園としては保育者に定着して欲しい。（船橋市）
- ・自宅からの通勤が不可能と思われる人材も応募しやすくなりました。効果が見えてきている。（船橋市）
- ・満足だが、栄養士にもあると良い。（船橋市）
- ・大変喜ばれているが、補助する為の事務手続きは複雑であり、それに対する手当が少しでもあればと思う。
（船橋市）
- ・今年度より支給されるようになりました。（白井市）

<ふつう>

- ・事務手続きが複雑。住民票の提出等、市で確認出来るものは省略願いたい。（船橋市）
- ・いつまで続くのか不安である。（船橋市）
- ・現在該当者がいませんので、何とも言えませんが、園としては助かっていると思います。（船橋市）
- ・全体的に使用（利用）が難しく、当法人は活用していない。（船橋市）
- ・金額的には十分だと思うが、5年間限定では運用が難しい。（船橋市）
- ・国の家賃補助制度は、園が家主と契約し結ぶようになっているが、利用しにくいところがある。（松戸市）
- ・もう少し利用しやすい様にして欲しい。（松戸市）

<不満足>

- ・補助の出し方が複雑（千葉市）
- ・栄養士等についても対応を検討して欲しい。（千葉市）
- ・経験年数（5年）と決められ、賃金の不公平、収入額逆転が発生している。この補助金は、期間限定商品の様な支給で疑問を感じます（市川市）
- ・補助対象者が採用5年目までに限定され、大変残念に思っています。持ち家の方などモチベーションが下がっています。難しいとは思いますが、住宅手当を手厚くするなど良い方法はないのでしょうか。（市川市）
- ・保育士だけであること。他の職員との差が出ること。契約等の事務的な作業が園対応。住宅手当金の補助の方がありがたい。（市川市）
- ・近隣の東京都、船橋市と比較すると制度内容が不十分である。（市川市）
- ・それぞれ個人の契約にして欲しい。公平性。（市川市）
- ・1～5年対象だが、永く勤務している職員にも補助して欲しい。（市川市）
- ・補助対象者のルールが限定されすぎている。（松戸市）
- ・全ての職員が利用出来ることが望ましい。制約が多く利用しづらい。（松戸市）
- ・家賃に対して補助は片寄っているのでは。自宅から少し離れた所に一人暮らしの職員が今後多く出るのでないか。別の方法で均等に手当がつけられないものだろうか。（松戸）
- ・補助期間が短く限られている為。（船橋市）
- ・その補助を使った時点から10年として欲しい（現在は勤務時間で10年まで）。望ましいのは勤務している期間。（船橋市）
- ・日本中の全てに平等に出すべきである（山武市）
- ・補助金支給対象者は満足しているが、対象者ではない職員との間に格差が生じている。（浦安市）
- ・保育士には認められているが、看護師、栄養士が認められない。（白井市）

<制度はない>

- ・5年でもなく、4月入職以外も使えるようにする。
- ・松戸市内に寮はありません。（松戸市）

<考 察>

- ・職員採用に一定の効果がある、といった肯定的な意見が多く見られ、家賃補助制度については今後も継続して行ってほしいと感じているようです。しかし、一方で不満足 of 回答も多く、理由としては保育士以外や自宅通勤者には出ない、経験年数で出ないことで職員間格差を生んでいる、という意見が出されました。期間が決まっているなど制度として使いづらい面もあり、事務手続きが複雑という意見は多数に上りました。その業務にかかる手間と経費が無視されていることにも納得が得られていないようです。

こうした補助金も本来は給与として支給され、全ての保育園職員が住む場所、持ち家、賃貸の選択を自由に行い、もしくは住宅手当としても各法人が自由に設定できるものであるべきではないでしょうか。現在の制度は各市の事情で導入しないわけにはいかないけれど、様々な不平等を招き入れ、いたずらに業務を煩雑にしている面があることは否めません。

○家賃補助について、保育士以外の方（栄養士等）にはどのように対応していますか。

か。又、園独自のルール等を決めていますか。

- ・保育士以外も対象にしている。同じルール。(松戸市)
- ・同様に行っている。(松戸市)
- ・一人暮らしの職員に対し、40,000 円の家賃補助（常勤）(松戸市)
- ・他市町村にも運営している園があるため取り入れにくい。(松戸市)
- ・皆平等にしている。(松戸市)
- ・保育士と同等に対応。独自のルールは特に定めていない。(松戸市)
- ・今のところ対象者がいなかったため、今後対応できるように検討中。(松戸市)
- ・法人独自のルールに従っている。(松戸市)・月額 40,000 円に支給。(松戸市)
- ・当園では、今のところ家賃補助利用していないので、園の給与規程にそって行っています。(松戸市)
- ・独自の家賃補助を決めている。全職員が使える。(流山市)
- ・保育士に限定(船橋市)
- ・決めています。ただ市の補助ほど出ないので不公平に思う。(船橋市)
- ・対応していない。(船橋市)
- ・なし。給与規程で一部（少額）補助。(船橋市)
- ・保育士以外には園独自の住宅手当に則っている。(船橋市)
- ・就業規則の中で規程を決めている。住宅手当として。(船橋市)
- ・以前は給与規程に従って支給しておりました。該当者が居ましたら、大変有難いと思います。(船橋市)
- ・法人独自の補助制度を設けており、月額の補助金額を定めている。年数の制度はしていない。(船橋市)
- ・住宅手当を支給。(船橋市)
- ・利用していない。(浦安市)
- ・法人規定の住宅手当を支給している。(浦安市)
- ・保育士以外の職員については、就業規則通りに行っている。(浦安市)
- ・利用していない。(浦安市)
- ・園独自のルールで補助。(千葉市)
- ・住宅手当のみ（現在は全員）(市川市)
- ・保育士以外に該当者不在の為、未対応です。(市川市)
- ・補助していない。(市川市)
- ・該当者がいないが不公平感があると思う。(市川市)
- ・現在、家賃補助の制度は利用していない。住宅手当を支給している。(船橋市)
- ・園では住宅手当、上限 10,000 円/月額。(船橋市)
- ・保育士のみという規定を作って対応。(船橋市)
- ・今のところありません。(船橋市)
- ・他の保育士と同様にしている。(船橋市)
- ・保育士に限定。(船橋市)
- ・なし。平等に出すべきである。(山武市)

- ・決めている。どこからも補助が出ない規則は利用しない。(白井市)
- ・正規職員には支給しています。(白井市)

<考 察>

- ・保育士以外の職種に対する支給については、保育士と同等としている、独自の支給ルールを設けている、という意見が多くある一方、保育士に限定して支給している園も一定数あるようです。

○新規採用支度金の額についてどう思われますか。

十分満足 (1) 満足 (12) ふつう (20) 不満足 (6)
 制度はない (25) 無回答 (5)

<十分満足・満足>

- ・補助金実施上今年度からの支度金ですが、昨年度(29年2月採用)職員は2か月の差で対象外となり又今年度4月より同時に採用した保育士と栄養士に不公平感が残る支度金でした。園の負担で栄養士にも同額出しました。(市川市)
- ・2年勤務したら、返還なしなので2年で辞めて他市へということになるのではという不安。保育士にしかない制度なので不公平。他市に比べ少ない。(市川市)
- ・新卒の職員はお年玉のような感覚でとても喜んでいてくれる。(松戸市)
- ・家庭の経済状況に関係なく、資格が取れる。(船橋市)
- ・今後、船橋市の就職希望者が参加すると考えられる。(船橋市)

<ふつう>

- ・既卒の採用にもあると良い。(流山市)
- ・額としては十分だと思うが、入職してすぐの支給となり申請したものの2か月で退職してしまった職員もいるので、新規採用して職員の定義には結びついていないのではないかと。1年間継続したら、又は3年、5年などに支給して長期継続の励みにした方が良いのではないかと。(流山市)
- ・1年前の職員にはでない。(市川市)
- ・補助金に実施上今年度からの支度金ですが、昨年度(H29年2月採用)職員は2か月の差で対象外となり又、今年度4月より同時に採用した保育士と栄養士に不公平感が残る支度金でした。我園では園の負担で栄養士にも出しました。(同額)(市川市)
- ・まだ範囲が狭い。(船橋市)
- ・まだ実感はありませんが、船橋市で働く意志を確保出来ればと期待しています。(船橋市)
- ・直接その制度は使用していない。(船橋市)
- ・制度について反対ではないが、保育士を採用後初めて修学金の金額免除対象者であることを知る。採用の選考段階で、本人が必ず申し出るような制度にして欲しい。(船橋市)
- ・利用条件のしぼりが多い為利用しづらい。本人が利用の希望をしなかった。(松戸市)
- ・利用予定なし(松戸市)
- ・制度としては良いと思います。(松戸市)
- ・取り合いになるような制度はしない方が良い。むしろ今いる職員を大切にすべき。(白井市)

<不満足>

- ・同年在住ではないと対象にならず格差がある為使いづらい。(松戸市)
- ・松戸市在住でないと対象にならず、使えていない。(松戸市)
- ・新規採用とすると、少し前に勤務している人に不満が出るのでは。安い給料で今まで頑張ってきている先輩の事も考慮して欲しい。(松戸市)
- ・日本育英奨学金と併用出来るのか。(船橋市)
- ・日本中の全てに平等に出すべきである。(山武市)
- ・必要ないと考えます。(市川市)
- ・もっと付けて欲しい。(市川市)

<どちらともいえない>

- ・日本育英会奨学金と併用出来るのか。(船橋市)
どのような用途があるのか教えて頂き、市に要望したい。(船橋市)
- ・支度金はあるフェアの採用者のみになっている。(浦安市)
- ・必要を感じられない。又は地方から上京する者のみとすべき。(浦安市)
- ・取り合いになるような制度はしない方が良い。今いる職員を大切にすべき。(白井市)

<考 察>

満足しているという回答が多く、好評なようです。

しかし、職種や採用時期で支給されないケースがあるなど問題もあり、さらに今までいた職員の事を考えるとどうなのかと疑問の回答もありました。

保育園職員として永く勤めてもらうことで職員を継続的・安定的に確保し、そうすることで保育士としての力量と共に保育の質も上がっていくことを考えると、新規職員を優遇するような制度で安易に保育士を確保するにとどまり、何年、何十年も保育を支えてきた職員に対する配慮ができないようでは、将来にわたって安定的に保育職員を確保していくのは難しいのではないのでしょうか。

○市独自加算についてのご意見又、改善提案などありましたら、お書き下さい。

- ・他市のように明確な支払い方にして欲しい。(市川市)
- ・全ての保育施策において、他市より3年遅れている(市川市)
- ・一時保育、人件費の採算が合わない。(市川市)
- ・調理員に職員を認めて頂きたい。(市川市)
- ・十分頂いている。(船橋市)
- ・開園して50年。以前に比べれば大満足です。その反面書類作成に大変な労力が必要なのでその面改善されると助かります。(船橋市)
- ・対象者の枠を広げて欲しい。(船橋市)
- ・特になし。(船橋市)
- ・処遇改善iiを全員が対象となるように市独自の補助を検討して欲しい。(船橋市)
- ・船橋市の対応は、一定の評価ができると思います。(船橋市)
- ・他の市に比べて船橋市は恵まれていると思う。ただ、栄養士の家賃補助など平等であって欲しい。(船橋市)

- ・良いと思う。(松戸市)
- ・発達センターに通っているのに対して、プラス1人の保育士を付けて欲しい。又、これが1人のカウントではなく、3人以上は2人とか増やして欲しい。(松戸市)
- ・この制度が長く続いて欲しい。(松戸市)
- ・記念品は不要。その他の金銭、商品券をご提案します。(松戸市)
- ・どれも不公平感があり、十分とは思っていない。(松戸市)
- ・園に裁量を持たせるべき。報告の簡略化。ペーパーではなくPDF等への変更。(松戸市)
- ・賃金に関する補助額が年度途中で確定したりするが、翌年度4月開始となるような事前対応が出来ないか。公定価格は単価が変更するので分かりやすいが、市独自加算の場合は、個々に補助制度の単価・要件変更などが、年度途中でバラバラで発生する為、最終的に全体に収益がどれくらいになるか分かりにくい。そのような中で、賃金改善の補助金割合が高くなると、人件費比率を適正にする為の年度計画が出しづらい。市単の情報開示のスピードアップと説明資料の精度向上を望みます。(松戸市)
- ・こまかな年数による段階式の方が良かったです。金額の見直しはあまりキャリアに差が出ず、キャリアに見合った物であって欲しい。又、支給の仕方は各園の自由にさせて頂けると有難いです。(松戸市)
- ・市等で賄いきれない部分は当然あるのだから、国県がその部分を補うべきである。(山武市)
- ・同施設内で働くものでも今回の処遇改善で大きな額の差が出てきてしまった。全職員あつての施設なのである程度平等な額にして頂きたいです。他職員から多くの申し出がありました。(大網)
- ・今回の制度は、6H20日以上働くひとにはメリットがあるが、それ以外の非常勤職員にどう配慮したら良いか悩む。(白井市)
- ・市の財政が苦しいという理由なのか、補助金が出ない状況です。(白井市)
- ・保育士等の処遇改善を図る為、給与の上乗せについて助成。月額3万円(市補助+県補助)
- ・現在、社会保険料を差し引いた金額を支給しているが、額面が低く感じるので上乗せして欲しい。家賃補助は全員に1万円で良いから支給して欲しい。(浦安市)
- ・新規や潜在保育士が他の市へ行かないようにということではあると思うが、一時的な対応になるので特定の人という考え方ではなく、全ての保育士の給与の底上げ、保育士になれば高い給与がもらえる、という形の分配の方が良いと思う。又、全職員、完全週休2日制になるような取り組み。保育士確保の力を入れてもらえると有難いです。(流山市)
- ・現在の市独自加算とは、国の公定価格で計上されている人権費が低すぎるのを、各市が補填しているものである。これは公定価格に算定が誤っていることの証左であり、市の独自加算がない地域ではやはり人件費が足りず、結果職員確保が難しくなっている。地域差だけなら、公定価格の地域区分としてすでに調整されているもので、地域格差が広がる現状は問題が大きい。改善提案としては、公定価格の見直し、財源は保育料値上げ(特地域区分の高い地域で)が必要だと考えます。
- ・各市の制度について県として対応する難しさがあると思いますが日本のどこに生まれても良質な保育が出来るようにしてもらいたい。

<考 察>

多少の不満はありながらも、市が補助金を出してくれていることに対して満足しているという回答が多く、好評なようです。支給に際してどのような問題があるのか、改善にはどうしたらいいのか、ということを他市の事例なども参考にしながら各市での交渉と改善が望まれます。

2、キャリアアップ補助金（処遇改善Ⅱ）についてお書き下さい。

○どのように支給する予定でいますか。具体的に教えて下さい。

主任	副主任	専門リーダー 職務分野リーダー	各リーダー	栄養士	主担任
35,000 円 × 1	40,000 円 ×2	5,000 円			20,000 円
20,000 円	40,000 円	40,000 円×2	5,000 円	20,000 円	
20,000 円		40,000 円（支給すべき 1/2） 40,000 円（3年目以降）	5,000 円 （1、2年目）		
20,000 円	40,000 円	20,000 円	5,000 円		
30,000 円	40,000 円	10,000 円	5000 円		
	40,000 円	30,000 円×2人		40,000 円	
	40,000 円		5,000 円		
25,000 円～ 30,000 円	40,000 円	15,000 円～30,000 円	5,000 円 新卒～3年目 職員		
36,000 円	40,000 円	40,000 円×3名 21,000×4名 5,000 円×5名			
38,000 円		22,000 円～40,000 円			
	40,000 円	20,000 円 （乳児、幼児主担）	5,000 円		
39,000 円	40,000 円	7,000 円～35,000 円			
20,000 円	40,000 円	20,000 円	5,000 円		

40,000 円未満	40,000 円	40,000 円 (乳児幼児リーダー)	他配分する 予定		
39,000 円	40,000 円	14,000 円	5,000 円		
40,000 円	40,000 円	40,000 円×2 名	5,000 円×3 名		
15,000 円	40,000 円	13,000 円×2 名	13,000 円×2 名		
	40,000 円×2 名	40,000 円～25,000 円	8,000 円～ 10,000 円		
37,000 円	40,000 円×2 名	11,000 円～5,000 円	5,000 円		

- ・現在検討中。経験年数等で、職員間で不満が生じないように支給予定。(複数回答)
- ・本年度は支給予定なし。(複数回答)
- ・4年間で全員に支給出来るようにする予定。副主任やリーダーを毎年変更しトータルで同額になるように予定を組んだ。研修が大変になるのが現在の現状で研修を実施できるのかどうかも分からないので、来年以降は最低1つの研修を受ける等の措置をする。
- ・今年度については、一時金で支給予定。

<考 察>

4万円とそれに近い金額をまとめて少人数に出す園から、なるべく広く出そうとする園と様々に見えました。支給方法については、支給額と支給人数の縛りが強いことからどの園も悩みながら支給しているようです。園長、主任といった役職、栄養士等の職種など園内の事情を反映してバランスを取りながら支給するのは、難しいようです。

また、平成29年度は特に手探りの状態で支給した園が多数あり、バランス良く支給していきたいと考え金額を決めた園も多くありました。一時金での支給、支給しないとの回答もありこの制度に困惑しているようです。

○この補助金支給に合わせて、園内の役割分担や業務内容、組織に変化や改善、又、これからその実施予定はありますか。具体的に教えて下さい。

- ・園長、主任手当の見直し。
- ・担当が明確になる。
- ・各分野のリーダーを決めます。→各自覚、責任感を持って仕事に取り組んでくれると思います。
- ・副主任を増員し、各年令の責任者として職員に対する情報の提供、保育内容の向上や研修の充実に繋がること

を目的としております。我園の子どもの定員が大きく、前年度までは主任と副主任の2名だけでは難しかった事が実現出来る事を期待しております。

- ・現在でも、経験年数や保育者に力量に合わせて業務内容や研修を考えているので、特に変化はありません。
- ・只今、検討中。
- ・乳児、幼児、障害児、食育（アレルギー）、保健衛生（安全対策）、子育て支援（保護者支援）、マネジメント、担当者等を予定。
- ・専門リーダーと職務分野別リーダーの職を新たに設置した。
- ・特段この為に変える予定はありませんが、今まで自然に役割や業務を分担していたので、そのリーダーを作り、発令することにしました。
- ・現状の園務分掌に合わせていく予定であるが、リーダーという役名でないので、業務分掌の担当係名とバランスをとることになる。
- ・リーダー的立場の職務内容を整備する必要がある。
- ・園の業務に責任を持ち行動出来る人材となるように。
- ・実務の分担（会計に関するもの等）金額に合わせた仕事を増やす事で、経験年数ではなく、増えた仕事に対しての手当であると説明の根拠とする。
- ・主任の仕事をうまく割り当てることで、主任の仕事を軽減しました。他の職員は役割を与えられることで責任を自覚すると共に自信を持たせたい。
- ・主任や園長までも逆転し、同じになってしまう。
- ・それぞれの職務を明確にしました。
- ・キャリアアップの研修が構築されればその研修を受講出来るような環境にしなければならないと考えていますが、その他には特に予定はありません。
- ・4年以内に文章による昇級制度の明確化を行い実施する予定。4年後には制度に則り、給与（キャリアアップ含む）を支給する。
- ・委員会、役割分担などにより仕事づけをする。
- ・組織構成の変更の必要性を感じている。
- ・環境リーダー、乳児保育リーダー、育児相談リーダー、研修リーダー、体操リーダー、食育リーダー、看護リーダー、地域子育てリーダー
- ・園側（保育園運営規定）に明記。
- ・手当と支給する。またそれに伴い、園内の役割や業務内容の追加をすることで、さらに保育士の仕事量が増えるのではないかという思いが消えずにいる。現在は検討している。

○この制度をどのように改善すると、よりよい（使いやすい）制度になると考えますか。

- ・園長、主任にも対応して欲しい。
- ・もっと分かりやすくして欲しい。国の裁量があるのは良い。
- ・経験年数等では、賃金の改善対策が難しいので、各園に支給を任せて頂き全職員の賃金アップになる事が望ましいと考えます。
- ・全ての職員に同額。年数に応じた支給。（複数回答）
- ・事務作業が円滑に簡単に出来るようにして欲しい。（複数回答）
- ・補助金の配分、金額（支給額）、人数は法人独自で算定出来るように改善して欲しい。（複数回答）

- ・研修を必須にしているが、休暇も思う通りにあげられない中、個々に研修時間を決められるのは厳しい。
- ・全保育士対象にして欲しい。(複数回答)
- ・根本的に検討し直して欲しい。研修に出た人だけではなく、出せる体制にすることも大切な要素。
これを無視していくと職場の職員間の複雑な関係性が出てくる可能性もある。又、出られる余裕のある体制でないと難しい。(複数回答)
- ・継続できると良い。
- ・この制度は廃止して、その分公定価格の増額として欲しい。不公平感があり職員のモチベーションが下がるおそれがある。
- ・施設単位での加算対象人数が確定されているが、法人単位で人数確定して欲しい。
(施設間移動がしにくくなる)
- ・モデルケースの平均勤続年(園長24年、主任21人、保育士等8年)にマッチしない施設の場合、園長や主任との賃金バランスがとりづらい。(逆転現象が発生)。付与金額や支給人数を施設単位で調整出来ないか。
- ・40,000円、5,000円とも12ヶ月分しか支給されないが、月々支給しなければならないとなると、賞与の計算に入れないことは可能だが、労働基準法施行規程に定められている時給の計算には入らざる得なくなり、超過勤務分が発生することになる。社会保険料事業主負担は支弁されるが、賞与や超過勤務手当に反映されない40,000円、5,000円×12ヶ月分×人数分でおさまる支給方法にして欲しい。
- ・給与水準自体安すぎるのだから、役割分担などと言うのではなく、補助金を出すべきである。
又、将来国を支える(人)を育てているのであるから、保育士の資質や人としての品格向上の為に研修で学び反映できる様、出張者を補う補助者を増やせる財源を頂きたい。
- ・4万円固定を半分数にする事を廃止して欲しい。他職種との差額で4万円になっているが、4万円をそのまま支給すると、園でのバランスが崩れ、支給額に大幅なズレが生じてしまい、経営を圧迫する。最低2万ほどにし残りは全員にお金がいけないとおかしい。研修に行けるのは他職員がその分仕事をしてくれるからである。その事を理解して欲しい。研修に行っていない職員は遊んでいるわけではない。悪制度である。
- ・この制度は、多くの問題をかかえているので、お金と研修をきり離して欲しい。
- ・全職員に月額40,000円以上に確保支給出来ること。
- ・保育の仕事に誇りが持てるよう、一人ひとりが頑張っている所を細かく評価し結果として給与アップに繋げていく。一般企業とは異なる業種なので役職を与えてということでは組織は成り立たないと感じます。
キャリアアップがマイナスをいうことでは決してありません。もう少し全体のアップを考えられないものか悩みます。
- ・年数でアップしていく形が良いと思います。
- ・新卒者だけではなく、長年貢献している中堅、ベテラン保育士も優遇されるような補助金を検討して頂きたい。
- ・施設長への処遇改善、また利用者(保育園)が減少してきた場合の処遇改善ii、該当者の人数合計が現状のままではいけないのか。定員を超えた利用者がある施設では近い将来、処遇改善iiの該当者は減り、給与の減額も起こりうる。
- ・主任、副主任等は2~3万の加算。他には研修(決められた)を受けた物。成果ありきの方が良い。
(処遇改善ii)又は先に自分の希望や目標設定を決めることで、成果を出したところで後から支給で良い。
家賃補助については、金額が下がっても平等にして欲しい。もらえなくなった時に生活バランスが崩れてしまいそうです。

<考 察>

職務が付くことにより職員の質の向上に繋がる為、苦悩しながらも前向きに園内の体制作りと支給方法を考え、整えているとの回答が多かったです。園の体制を大きく変えることなく、今まで自然とできていた役割分担に基づき、園内の役職と権限をより明確にし、より責任を持って業務に当たれるようにしたという園もありました。

反面、キャリアアップ研修については、現実的に保育士不足の中研修に出す事の難しさを心配する回答が多く出されました。研修に出る職員にはポイントが付くということですが、現場に残り保育をしている職員がいるからこそ研修に出られるのに、そこには何もないのか、といった意見もありました。

キャリアアップのしくみとそれに伴う手当の支給は歓迎するところですが、人手不足、低賃金が続く中であっては、それが十分実現できていかないのではないか、という不安も消えません。

3、その他

今回のアンケートを終えてご意見、ご感想、研修会のご提案、又千葉県民間保育振興会についてのご意見、ご要望、さらに園でお困りのこと、要望で出して欲しいこと、振興会にやって欲しいことなど何でもお書き下さい。

- ・振興会で処遇改善 ii についての勉強会。
- ・障害児、気になる子についての支援について
- ・給与改善が継続して行われるよう要望して欲しい。又、予備保育士等の補助額の増額を希望（保育士賃金増に伴い法人負担が増えている）主任手当も現状に合っていない。保育支援設置補助金の要件などとても使いづらい。市には要望を出している。各市からの要望を県担当者が真摯に受け止めるように進言して欲しい。
- ・補助金申請書類の形式がいろいろ変わり、市担当者に聞いても要領がつかめず理解しないまま、何とか仕上げている所がある為、書類作成の研修があると嬉しいです。（その他の書類についても）
- ・経営セミナーを実施。（保育制度、社会福祉運営等）
- ・保育園に関する研修に参加させて頂いているが、さらに充実をお願いします。
- ・地域区分の見返しを働きかけて欲しい。
- ・新保育所保育指針の改定のポイントと解説。
- ・補助金等の申請手続きの仕方や理解を深める為の研修。
- ・キャリアアップ補助金の分配の仕方が難しい。4万円支給者の選出で保育士同士の人間関係を悪化させる可能性もある。15時間の研修を何人も受けに行ってもらおう人数的な余裕もない。それならば、講師が各園を順に回って午睡の時間に講義を行うようにするなど、研修のやり方から考えてもらわないと、かえって保育に支障が出る。目の前の一時的な対策ではなく、完全週休2日制になるようなプログラム作りや、全体的な給与の引上げなど保育業界で働く人数の増加や継続によって、意欲や資質の向上に結びついていく対策を行って欲しい。
- ・ホームページが不十分だと思います。内容充実するとともに、更新を定期的（速やかに）行い、保育制度など様々な情報提供して欲しいです。
- ・保育園の果たすべき役割が大きく、また責任も重くなることについて、処遇の改善は大変意味があると思う。保育指針の改訂のみならず社会福祉事業にかかわる者としての誇りと、社会的に保育園の存在の重要性を社会的に認知して欲しいと思う。
- ・いつも色々な研修を提供して頂き感謝しております。千葉県も全体で見ると広く、環境も異なっている所も多いので、なかなか良いと思っても参加出来なかったり、自分の地域には取り入れられなかったりするのが現状

です。

千葉県が働きやすく、また永く働き続けている保育士に対してももっと意欲が出る県であって欲しいです。今は保育不足ということが表に出るので新しく働き出す方への補助ばかりが目立っているように感じます。子育てが一段落、次は親や自分の健康が心配の種となりながらも、保育士を長く続けている人もいることが取り残されているように感じます。

- ・保育の質を上げていくことが出来る、研修を数多く開催して欲しい。
- ・地域区分の見直しを政、官両方に働きかけて欲しい。

処遇改善で多少良くなったが、近隣市で差がある収入格差は経営上厳しい。定員枠を増やしてと言われても財源がない。

<考察>

様々な研修の提案や県への要望事項、また振興会によるホームページでの情報提供への要望を数多くいただきました。

今後の研修の企画や要望書の作成など、千葉県民間保育振興会としての活動に参考とさせていただきます。ありがとうございます。

今回のアンケートも回答された方について

○現在の役職○

理事長（ 6 ） 園長（ 46 ） 副園長（ 5 ） 主任保育士（ 3 ）

その他（ 7 ） 無回答（ 2 ）

ご回答いただきました園長先生はじめ、各園お忙しい中アンケートにご回答いただきありがとうございます。千葉県民間保育振興会は、会員園の経営に、そして保育の向上に資するような調査や研修、その他様々な活動に取り組んでいます。

今後ともご支援、ご協力をお願い致します。

※ 今回のアンケート結果は、振興会ホームページ上にもご報告させていただきます。

平成29年度 第2回 地域代表者会議報告書

H30. 3. 20

調査要望委員長 高橋弘道

(日程・開催場所)

日 時 : 平成30年2月14日(水) 12時30分～14時30分(参加費3,000円)

※別室にて理事会10:00～12:00(会場費2万円)

場 所 : 市川グランドホテル (TEL: 047-324-1231 (宴会・会議))

〒272-0034 千葉県 市川市 市川 1-3-18

(内 容)

○開会○会長挨拶(克文) ○乾杯(川副) ○要望報告(弘道) ○調査報告(橘)

○各委員会活動案内 ～ ・研修委(鈴木)・集い委(飯田)・広報委(室井)

・経営研究委(後藤)・青年部会(田鎖)

○各地域報告 ～ ・生田(船橋)・川副(市川)・知久(松戸)・篠田(流山)

・浦安(指田)・八千代(丸山)・富津(鈴木)・一宮(渡辺)

・四街道(中村)

○閉会

(役割分担)

○進行(熱田) ○会場設営、記録(調要委) ○写真撮影(調要委)

(収 支)

(収入)	(予算)	(決算)	備 考
・参加費	120,000	78,000	3千円×26名=78,000円
・プロジェクト費	200,000	84,720	
合 計	320,000	162,720	

(支出)	(予算)	(決算)	備 考
・飲食費	240,000	119,600	4.6千円×26人=119,600円
・会場費	50,000	29,500	室料、他
・資料代	8,000	13,620	20円×16ページ×40部、後送分(82円)×10部
・予備費	22,000	0	
合 計	320,000	162,720	

(総 括)

今年度2回目ということもあり参加者も慣れ、スムーズに進行した。会議の趣旨に照らして様々な地域からの参加者から地域の実情について発表してもらい、情報を共有できたのではないかな。

来年度以降も継続するにあたっては、会議の是非を含め、開催場所や内容、参加者について吟味していくことが必要と思われる。